

平成 6 年 度

沖縄県がん登録事業報告書

平成 7 年 12 月

沖縄県生活福祉部長寿社会対策室
沖縄県衛生環境研究所

ま え が き

本県の悪性新生物による死亡者数は、昭和52年から死亡順位の第1位を占めており、平成5年の死亡数は1,742人となり全死亡数の実に24.8%を占めております。このような現状にかんがみ、沖縄県では「沖縄県悪性新生物登録事業」を昭和63年から実施しております。この事業は県内における悪性新生物の罹患の実態を把握し、その罹患状況、受療状況、生存状況等の集計及び解析を行い、予防対策を講じることを目的としております。

この報告書は、昭和63年から平成6年までの悪性新生物登録状況について整理し、とりまとめたものです。

本書が、関係各方面の皆様方に幅広く活用され、悪性新生物対策の一助となれば幸いに存じます。

おわりに、本事業にご協力いただいております沖縄県医師会、各地区医師会、各医療機関の関係各位に対し、深く感謝申し上げるとともに今後とも、なお一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成7年12月

沖縄県生活福祉部長

安 里 和 子

I 沖縄県のがん登録事業

1. がん登録事業の目的

がん登録事業の目的は、地域におけるがん患者の罹患率の測定であり、一定地域に居住する全住民の間に発生した全てのがん患者についてその発病から治癒、また死亡に至るまでの全過程に関する医療情報を多方面より集め、個々の患者毎に集約する。

さらに、受療状況の把握、生存率の測定、がん予防・医療活動の評価、医療機関への情報サービス、がん疫学研究など大きな役割がある。

2. 老人保健法における地域がん登録事業

地域がん登録事業は、昭和58年から施行された老人保健法の施行に伴い、都道府県の事業として規定され、以来登録事業を実施する都道府県が増えた。

地域がん登録事業は、「健康診査管理指導等事業実施要綱の全部改正について」（平成6年7月29日 老健第213号 各都道府県知事宛 厚生省大臣官房老人福祉部長）の第6 成人病登録・評価等事業 で、次のように規定されている。

1 趣旨

成人病予防対策及び寝たきり予防対策を効果的に推進するため、成人病登録・評価等部会の指導のもとに、成人病登録・評価事業（がん、脳卒中等の成人病患者を登録し、罹患率、受療状況、生存率等の集計及び解析を行う。）及び脳卒中情報システム事業（医療機関から保健所等に提供される脳卒中患者の診療情報等をもとに、市町村がこれら在宅脳卒中患者に対する適切な保健福祉サービスの実施を図る。）を行うものである。

2 成人病登録・評価事業

(1) 登録の方法

がん、脳卒中等の登録の方法については、地域の実状を考慮しつつ、関係諸機関の協力を得て決定するものとする。

なお、登録を実施するに当たっては、①「地域がん登録の手引改訂第2版」（厚生省がん研究助成金・地域がん登録の体系化と登録資料の利用に関する研究班、昭和52年12月）②「地域がん登録標準方式」（同、昭和52年11月）及び

目 次

I 沖縄県のがん登録事業

1. がん登録事業の目的	1
2. 老人保健法におけるがん登録事業	1
3. 沖縄県のがん登録事業の現状	3
(1)悪性新生物登録票の保管状況	3
(2)悪性新生物登録票診断年別登録状況	5
(3)登録の精度	8
(4)年齢階級別罹患数、罹患率及び年齢調整罹患率	8
(5)年齢調整罹患率の年次推移	9
(6)部位別年齢階級別罹患率(沖縄県・全国推計、平成元年)	14
(7)診断方法・治療方法	20
1)診断方法(平成元年)	20
2)治療方法(平成元年)	22
3)診断方法(平成2年)	30
4)治療方法(平成2年)	32

II 参考資料

1. 沖縄県悪性新生物登録事業要綱	41
2. 沖縄県悪性新生物登録事業実施要領	43
3. 中央登録室の業務	53
4. 健康診査管理指導事業実施要綱の全部改正について(抜粋)	55
5. わが国の地域がん登録	68
6. わが国のがんの将来予測	68
7. 沖縄県の主要死因死亡率の年次推移	70
8. 主要部位別悪性新生物死亡率推移	71
9. 主な死因別年齢調整死亡率の割合(全国-沖縄、平成2年、全国=100)	72
10. 都道府県別成人病の死亡数及び死亡率(人口10万対)	74
11. 都道府県別成人病の年齢調整死亡率(人口10万対)	78
12. 沖縄県年次別疾病別死亡数	82

③「脳卒中登録管理ガイドライン」（厚生省循環器病研究委託費による地域における脳卒中の登録と管理に関する研究班、昭和57年3月）を参考にすることを。

(2) 患者登録票の整備とその保管

収集した情報は個人ごとに整理するとともに患者登録票を作成し、その保管に当たっては個々の患者の秘密が保持されるよう厳重に注意するものとする。

(3) 登録情報の集計、解析及びその結果報告

ア 収集、整理した登録情報に基づき、成人病のり患率、受療状況、生存率等を集計及び解析するものとする。

なお、この際、患者登録票と市町村において実施される健康診査を受診した者の全員又はその一部の者の受診結果とを照合することによって、健康診査の死亡率の減少に対する寄与度等を解析し、成人病予防対策の推進に資するものとする。

イ 解析した結果については年毎にまとめ、関係機関に報告するものとする。

(4) 登録の精度の管理とその向上

登録に当たっては、その精度を常に管理し、その向上に努めるものとする。そのため、医療機関等に対し届出体制の整備を依頼するとともに、必要に応じて医療機関等に出張し、情報を採録するものとする。

(5) その他の留意事項

この事業を推進するに当たっては、医師会、医療機関、大学、保健所、市町村等関係機関の協力を求め、これらの機関と密接な連携を保つものとする。

3. 沖縄県のがん登録事業の現状

沖縄県は、国の対がん10か年総合戦略（昭和58年6月7日がん対策関係閣僚会議決定）の推進に対応して、昭和60年のがん特別事業を実施し、昭和63年1月に沖縄県悪性新生物登録事業（がん登録事業）をスタートさせた。

沖縄県のがん登録事業は、先進県（大阪、鳥取、神奈川、愛知、長崎、広島、福井）の指導助言を得て実施している。特に、鳥取大学衛生学教室、鳥取県医師会からは、登録の調査項目やデータの入力・照合作業のためのコンピュータシステム等のきめ細かい指導をうけた。

平成元年には、長崎、広島のコンピュータシステムを参考にして沖縄県独自のシステムを開発した。このシステムにより、入力・照合作業の省力化がはかられ、部位別・年齢階級別の罹患数及び部位別年齢調整罹患率、部位別の診断・治療方法等の集計が自動的にできるようになった。

（1）悪性新生物登録票の保管状況

がん罹患数は、がんによる死亡の約2倍ということが、これまで他府県が実施したがん登録により明らかにされている。昭和63年～平成5年の沖縄県におけるがんの死亡は、年約1,500人～1,600人であり、その2倍の3,000人～3,200人ががん罹患していると推測される。

収集した登録票の保管状況は、昭和63年 313件、平成元年 873件、平成2年 956件、平成3年 4,317件、平成4年は 1,602件、平成5年 1,292件、平成6年 2,757件であった。

平成3年には、沖縄県環境保健部予防課、沖縄県医師会、予防がん学研究所が実施した「第3次がん実態調査」のデータから昭和63年分の2,134人の患者のデータを県医師会の了解を得て、がん登録のデータとして登録した。

中央登録室のスタッフが医療機関に出かけて、患者のカルテからがん登録の情報を拾う、いわゆる出張採録によるデータは、平成元年 425件、平成2年 459件、平成3年 1,680件、平成4年 490件、平成5年 362件、平成6年746件となっている。

医療機関からの自主的な届出は昭和63年 313件、平成元年 448件、平成2年 497件、平成3年 503件、平成4年 1,112件、平成5年 930件、平成6年2,011件であった。

登録票及び死亡情報の保管状況（平成6年12月31日現在）

年	登録票件数	内 訳			死亡情報
		届出件数	出張採録	その他	
昭和63年	313	313			
平成元年	873	448	425 (408)		
平成2年	956	497	459 (459)		
平成3年	4317	503	1680 (443)	2134	
平成4年	1602	1112	490 (372)		6263
平成5年	1292	930	362 (362)		
平成6年	2757	2011	746 (746)		13389
合 計	12110	5814	4162 (2790)	2134	19652

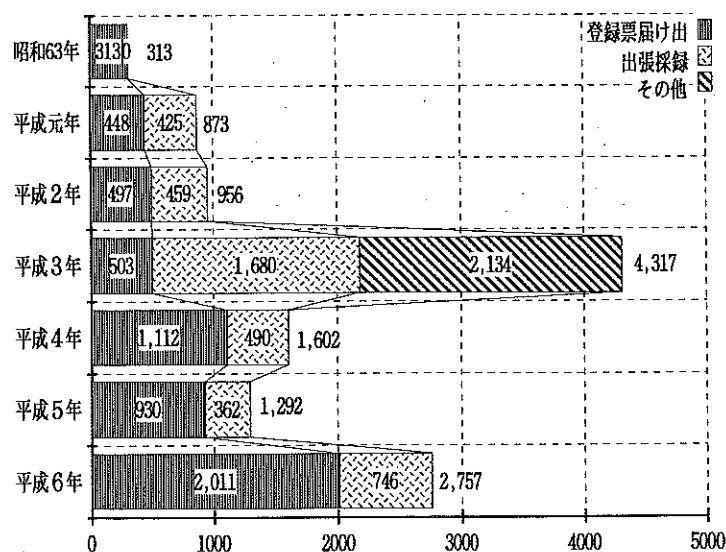
届出件数：医療機関からの届出

出張採録：病院のカルテ及び院内登録からの採録。（）は院内登録からの採録について再掲。

その他：第3次がん実態調査(昭和63年分のデータ)からの採録

死亡情報：入手できた死亡票総数

悪性新生物登録票保管状況



(2) 悪性新生物登録票 診断年別登録状況

昭和63年から平成6年までの7年間に収集された登録票12,110件のうち、昭和63年以前にがんと診断された者、県外者、悪性新生物以外の病名の者、重複届け出のあった者を除いた10,930件に、平成元年、平成2年の死亡票でがんの記載のあるもの2,416件のうち、すでに登録されている者を除いた1,338件を加えると、最終登録件数は12,268件であった。そのうち男6,496件、女5,772件であった。

最終登録件数の診断年別内訳は、昭和63年2,387件、平成元年2,334件、平成2年2,326件、平成3年1,613件、平成4年1,499件、平成5年1,337件、平成6年772件であった。

悪性新生物登録票 診断年別登録状況(男女、部位別、診断年別)

ICD9コード*	性別		(男女)							合計
	部位	年	63年	元年	2年	3年	4年	5年	6年	
140-208,2330,2331	全部位		2387	2334	2326	1613	1499	1337	772	12268
140-149	口腔・咽頭		109	57	92	60	62	45	16	441
150	食道		91	80	80	46	40	36	25	398
151	胃		331	312	292	159	163	149	81	1487
153	結腸		200	186	189	157	169	157	90	1148
154	直腸		110	105	107	91	80	72	32	597
155	肝臓		87	108	123	58	58	67	24	525
156	胆嚢、胆管		54	73	79	52	39	29	9	335
157	膵臓		47	68	52	22	29	24	9	251
161	喉頭		28	19	21	28	24	11	15	146
162	気管支・肺		322	383	407	324	275	255	208	2174
172-173	皮膚		63	51	50	32	42	39	33	310
174-175,2330	乳房		148	131	104	93	88	84	45	693
179-182,2331	子宮		208	187	174	124	88	80	63	924
1830	卵巣		36	45	46	37	33	21	5	223
185	前立腺		47	27	29	28	24	27	9	191
188	膀胱		55	37	24	24	24	20	9	193
189	腎・尿管等		50	34	28	24	24	27	8	195
191-192	脳、神経系		56	26	34	14	4	8	4	146
193	甲状腺		81	46	64	31	35	25	12	294
200-202	悪性リンパ腫		60	101	72	50	50	33	18	384
203	多発性骨髄腫		12	10	13	11	9	5	2	62
204-208	造血組織		82	116	95	51	62	46	25	477
上記以外	その他		110	132	151	97	77	77	30	674

注：届け出までに2～3年かかるので届け出件数は近年ほど少ない

悪性新生物登録票 診断年別登録状況（男、部位別、診断年別）

ICD9コード	性別		(男)							
	部位	年	63年	元年	2年	3年	4年	5年	6年	計
140-208,2330,2331	全部位		1298	1187	1242	839	793	710	427	6496
140-149	口腔・咽頭		81	48	72	44	53	32	13	343
150	食道		78	68	72	41	36	31	23	349
151	胃		244	199	198	112	114	100	53	1020
153	結腸		118	101	100	88	81	91	55	634
154	直腸		66	54	63	58	42	38	17	338
155	肝臓		55	60	79	39	37	45	17	332
156	胆嚢、胆管		18	33	30	13	18	10	2	124
157	膵臓		25	40	23	12	15	18	4	137
161	喉頭		26	15	19	26	21	10	15	132
162	気管支・肺		235	276	294	219	198	166	147	1535
172-173	皮膚		31	21	21	10	15	16	12	126
174-175,2330	乳房		1	3	0	1	2	3	0	10
179-182,2331	子宮		0	0	0	0	0	0	0	0
1830	卵巣		0	0	0	0	0	0	0	0
185	前立腺		47	27	29	28	24	27	9	191
188	膀胱		44	27	21	15	14	11	6	138
189	腎・尿管等		35	24	17	16	15	19	8	134
191-192	脳、神経系		31	9	14	7	2	3	2	68
193	甲状腺		16	4	6	1	4	6	2	39
200-202	悪性リンパ腫		38	57	43	25	28	14	8	213
203	多発性骨髄腫		6	4	5	7	5	3	1	31
204-208	造血組織		44	61	55	28	28	30	12	258
上記以外	その他		59	56	81	49	41	37	21	344

注：届け出までに2～3年かかるので届け出件数は近年ほど少ない

悪性新生物登録票 診断年別登録状況（女、部位別、診断年別）

ICD9コード	性別		(女)							
	部位	年	63年	元年	2年	3年	4年	5年	6年	計
140-208,2330,2331	全部位		1089	1147	1084	774	706	627	345	5772
140-149	口腔・咽頭		28	9	20	16	9	13	3	98
150	食道		13	12	8	5	4	5	2	49
151	胃		87	113	94	47	49	49	28	467
153	結腸		82	85	89	69	88	66	35	514
154	直腸		44	51	44	33	38	34	15	259
155	肝臓		32	48	44	19	21	22	7	193
156	胆嚢、胆管		36	40	49	39	21	19	7	211
157	膵臓		22	28	29	10	14	6	5	114
161	喉頭		2	4	2	2	3	1	0	14
162	気管支・肺		87	107	113	105	77	89	61	639
172-173	皮膚		32	30	29	22	27	23	21	184
174-175,2330	乳房		147	128	104	92	86	81	45	683
179-182,2331	子宮		208	187	174	124	88	80	63	924
1830	卵巣		36	45	46	37	33	21	5	223
185	前立腺		0	0	0	0	0	0	0	0
188	膀胱		11	10	3	9	10	9	3	55
189	腎・尿管等		15	10	11	8	9	8	0	61
191-192	脳、神経系		25	17	20	7	2	5	2	78
193	甲状腺		65	42	58	30	31	19	10	255
200-202	悪性リンパ腫		22	44	29	25	22	19	10	171
203	多発性骨髄腫		6	6	8	4	4	2	1	31
204-208	造血組織		38	55	40	23	34	16	13	219
上記以外	その他		51	76	70	48	36	40	9	330

注：届け出までに2～3年かかるので届け出件数は近年ほど少ない

(3) 登録の精度

届出精度の指標として I/D 比、DCO/I がある。

I/D 比の基準は 1.4 以上が全国値推計に使用される選定条件で 1.5~2.0 になることが望ましいとされている。

沖縄県の平成元年の I/D 比 (罹患数/死亡数) は、1.64 (2334/1423) であった。平成 2 年は 1.50 (2326/1551) であった。

DCO/I については 30% 以下が全国推計に使用される選定条件であるが、沖縄県の平成元年の DCO/I は 28% (657/2334)、平成 2 年 29.3% (681/2326) であり、I/D 及び DCO/I とも選定条件はクリアしている。

年	悪性新生物		届出精度		診断精度		
	人口 (人)	罹患数	死亡数	DCO/I (%)	I/D	H/I (%)	H/R (%)
昭和 63年	1,213,000	2,387 (0)	1,356	0	1.76	74.0	74.0
平成 1年	1,221,000	2,334 (657)	1,423	28.1	1.64	58.6	81.7
平成 2年	1,214,205	2,326 (681)	1,551	29.3	1.50	56.3	79.5

注：()は死亡票からの登録数再掲
H/I：罹患数における組織診断割合
DCO/I：罹患数における死亡票の割合
H/R：登録票における組織診断割合

(4) 年齢階級別罹患数、罹患率及び年齢調整罹患率

平成元年及び平成 2 年に確定診断のついた患者各々 2,334 人、2,326 人について、性別、部位別、年齢階級別罹患率を算出し、年齢調整罹患率を下記の式により求めた。表 2~表 5 は平成元年、平成 2 年の年齢階級別罹患数、罹患率及び年齢調整罹患率である。

◎年齢調整罹患率 (訂正罹患率) の計算方法

$$\text{年齢調整罹患率} = \frac{\text{(観察集団の年齢別罹患率} \times \text{基準にする人口集団の年齢別人口) の総和}}{\text{基準にする人口集団の総人口}} \times 1,000 \text{ (または } 100,000)$$

観察集団：都道府県、市町村等

基準人口：昭和 60 年国勢調査人口

世界人口

(5) 年齢調整罹患率の年次推移

沖縄県の全部位における年齢調整罹患率は昭和63年から平成2年の間、180.2か207.1の範囲で、全国推計値の261-262.2に比べてかなり低い。しかし、男の口腔・咽頭、食道、気管支・肺、皮膚、悪性リンパ腫、造血組織は全国推計値に比べ高く推移している。胃、結腸、直腸、肝臓、胆嚢・胆管、膵臓、前立腺、膀胱、腎臓は低く推移しており、特に胃は全国の50%以下であり、沖縄県における悪性新生物罹患率の低い最も大きな要因の1つと考えられる。女では、子宮、造血組織は全国推計値より高く、食道、胃、結腸、直腸、肝臓、胆嚢・胆管、膵臓、乳房、膀胱、腎・尿管等は低い。全部位で男性の約6割-7割である。

表1. 年齢調整罹患率の年次推移

基準人口：世界人口

I C D 9	部位	沖 縄			全 国		
		昭和63年	平成元年	平成2年	昭和63年	平成元年	
		140-208.2330.2331	全部位	207.1	180.2	186.5	262.2
	140-149	口腔・咽頭	12.9	7.7	11.1	5.1	4.8
	150	食道	12.8	10.4	11.0	9.3	9.0
	151	胃	39.1	30.6	29.2	79.1	78.8
	153	結腸	18.4	15.2	15.4	21.4	21.8
	154	直腸	11.1	8.0	9.5	15.1	15.8
	155	肝臓	9.1	9.2	11.7	25.2	25.4
	156	胆嚢・胆管	2.6	4.9	4.6	6.7	6.8
	157	膵臓	4.1	5.7	3.3	9.1	9.1
	161	喉頭	4.2	2.4	2.8	3.1	3.1
	162	気管支・肺	37.9	41.3	44.2	36.0	35.6
	172-173	皮膚	4.6	3.2	2.9	2.6	2.5
	174-175.2330	乳房	-	-	-	-	-
	179-182.2331	子宮	-	-	-	-	-
	1830	卵巣	-	-	-	-	-
	185	前立腺	6.5	3.4	4.0	8.2	8.8
	188	膀胱	6.6	4.3	3.0	8.4	8.5
	189	腎、尿管等	5.8	4.0	2.7	5.1	4.7
	191-192	脳、神経系	5.0	1.4	2.3	2.8	2.4
	193	甲状腺	2.4	0.6	0.8	2.1	1.7
	200-202	悪性リンパ腫	6.1	8.6	6.4	6.1	5.9
	203	多発性骨髄腫	0.9	0.5	0.8	1.8	1.5
	204-208	造血組織	7.3	9.8	9.0	5.2	5.4

(女)

I C D 9	部位	沖 縄			全 国		
		昭和63年	平成元年	平成2年	昭和63年	平成元年	
		140-208.2330.2331	全部位	137.2	131.6	121.6	167.9
	140-149	口腔・咽頭	3.5	1.2	2.1	1.7	1.7
	150	食道	1.3	0.9	0.7	1.5	1.4
	151	胃	9.4	12.0	9.8	34.4	33.2
	153	結腸	8.8	7.9	8.9	14.4	14.9
	154	直腸	4.9	5.8	4.9	8.0	8.5
	155	肝臓	3.8	4.5	3.9	7.0	6.7
	156	胆嚢・胆管	3.2	3.7	3.8	6.7	6.6
	157	膵臓	2.2	2.5	2.9	5.5	5.1
	161	喉頭	0.2	0.4	0.1	0.2	0.2
	162	気管支・肺	9.7	10.4	10.6	10.1	9.8
	172-173	皮膚	3.6	2.8	2.7	2.0	2.2
	174-175.2330	乳房	22.1	17.6	14.4	28.1	27.5
	179-182.2331	子宮	28.7	24.5	22.5	18.2	18.3
	1830	卵巣	5.0	6.7	6.3	5.4	5.5
	185	前立腺	-	-	-	-	-
	188	膀胱	1.4	0.7	0.2	1.8	1.8
	189	腎、尿管等	1.5	0.9	1.1	1.8	1.7
	191-192	脳、神経系	3.7	2.2	2.8	2.3	2.4
	193	甲状腺	9.0	5.3	7.8	6.4	6.0
	200-202	悪性リンパ腫	2.6	4.8	2.7	3.4	3.1
	203	多発性骨髄腫	0.8	0.5	0.8	1.1	1.0
	204-208	造血組織	5.3	7.2	5.2	3.5	3.5

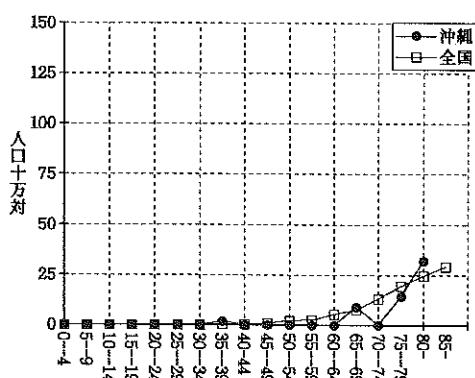
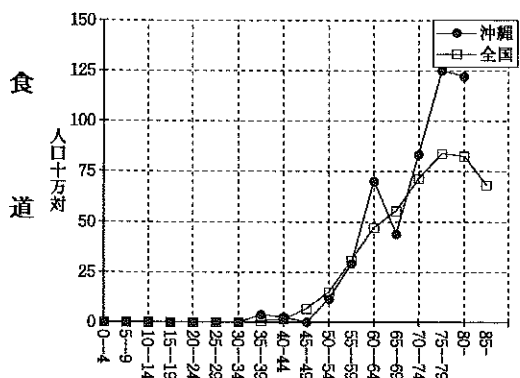
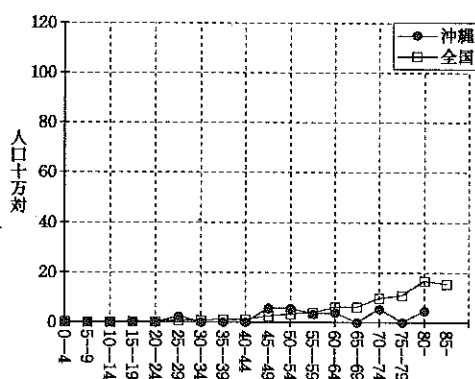
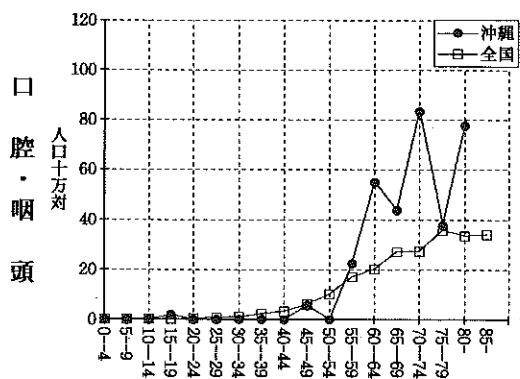
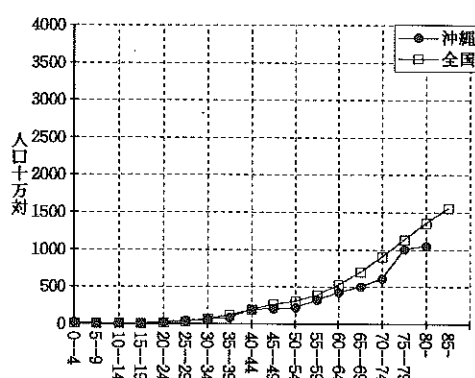
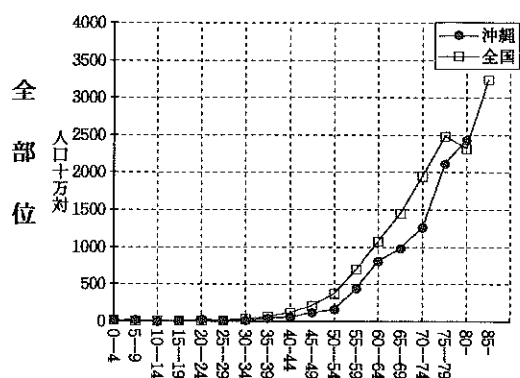
注：年齢調整罹患率の全国推計値は「地域がん登録の精度向上とその効果的利用に関する研究」（平成5年度報告書）を参照した

(6) 部位別年齢階級別罹患率 (平成元年、沖縄県—全国推計値)

全部位では、沖縄県は男女とも全国に比べて低く、全国と同様、40歳以降から増加している。口腔・咽頭は男で55歳以降で増加し始め、沖縄県が高く推移している。食道は50歳以降で増加し、65-69歳では全国が高いものの、60-64歳、70歳以降では沖縄県が高い。胃、結腸、直腸、肝臓、膵臓では40歳以降で全国が高い。気管支・肺は男では、60歳以降で沖縄県が高くなっている。皮膚では男は55-64歳、75-84歳で沖縄県が高い。乳房は沖縄県、全国とも30歳以降から増加しており、全国が高い。子宮では25歳以降から沖縄県、全国とも増加しており、沖縄県が高く推移している。前立腺では全国が60歳以降で増加しているのに対し、沖縄県では70歳以降から増加している。膀胱では、男の65歳以降で全国が高い。甲状腺は沖縄県、全国とも30歳以降の女で増加が見られる。悪性リンパ腫、造血組織は沖縄県が全国よりも高く推移している。

(男)

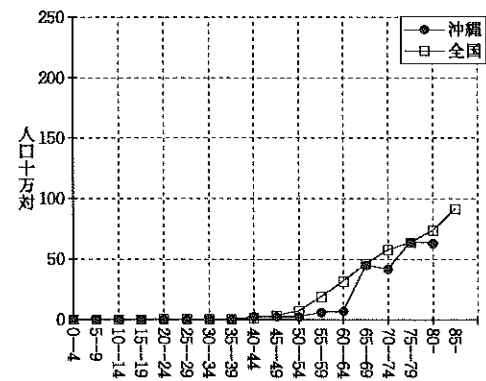
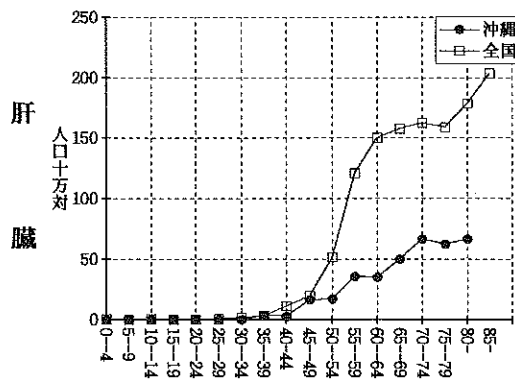
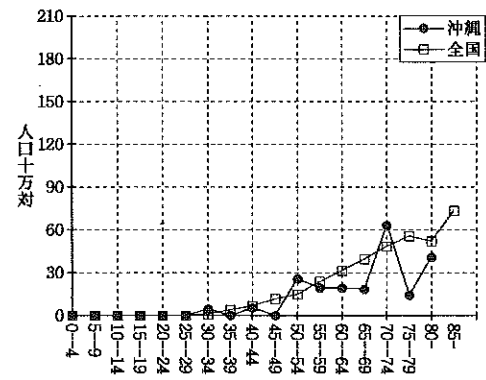
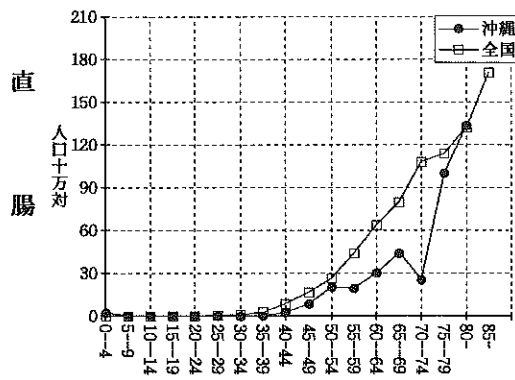
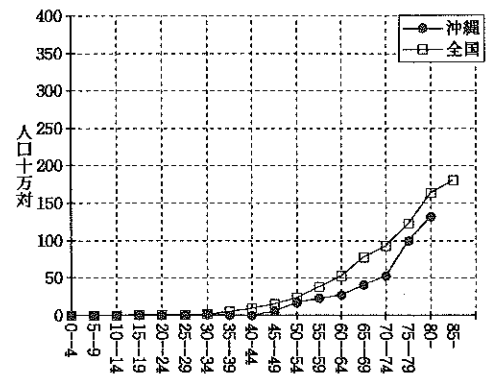
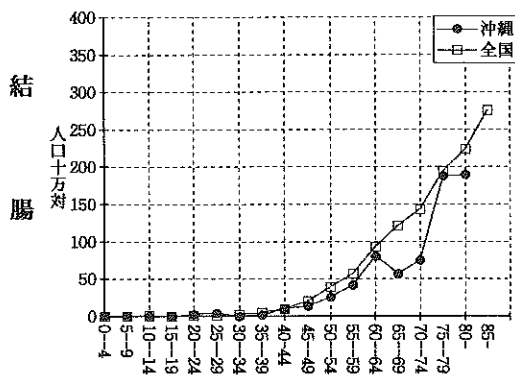
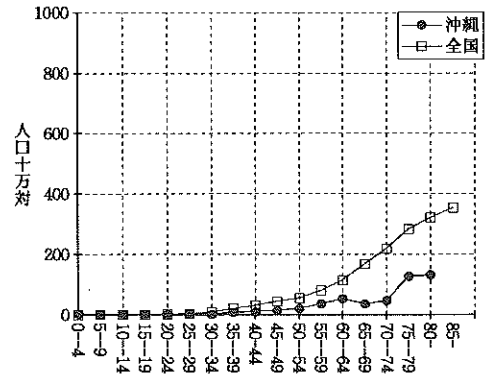
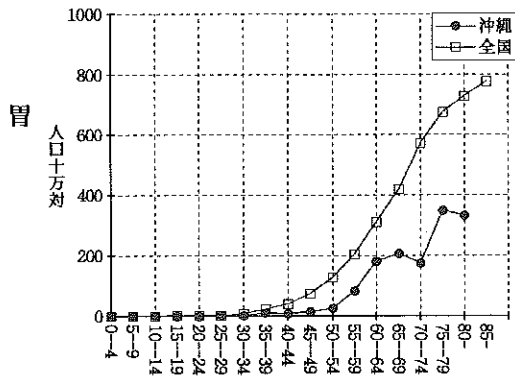
(女)



部位別年齢階級別罹患率

(男)

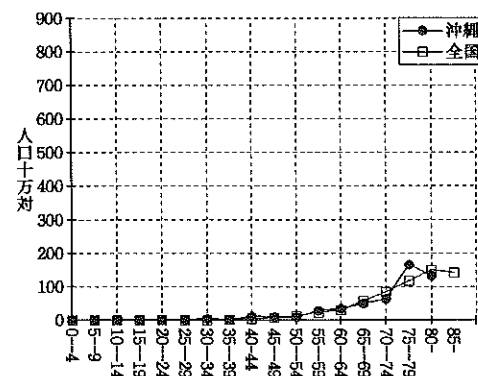
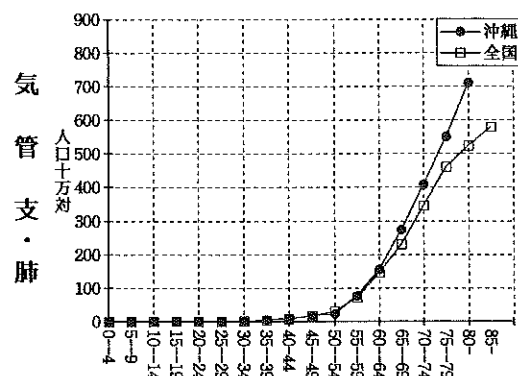
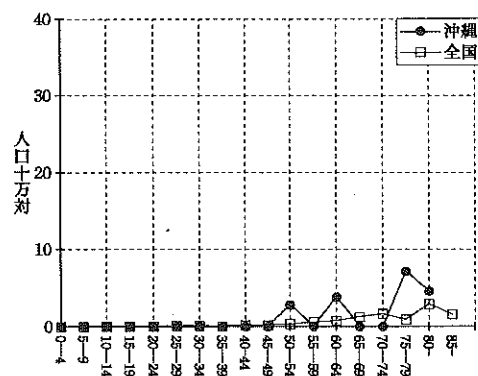
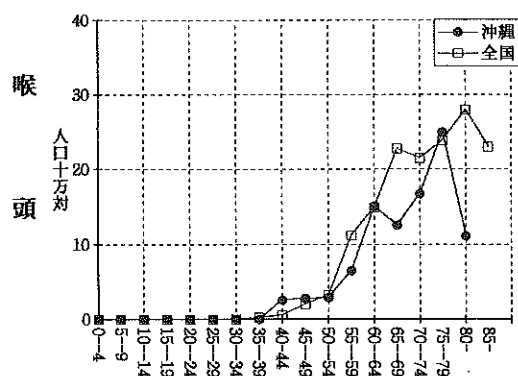
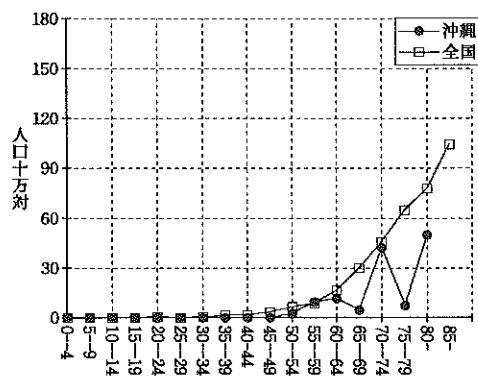
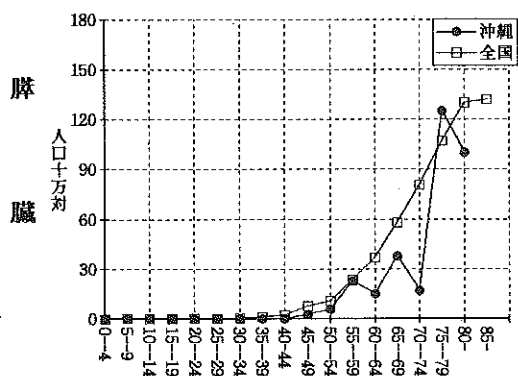
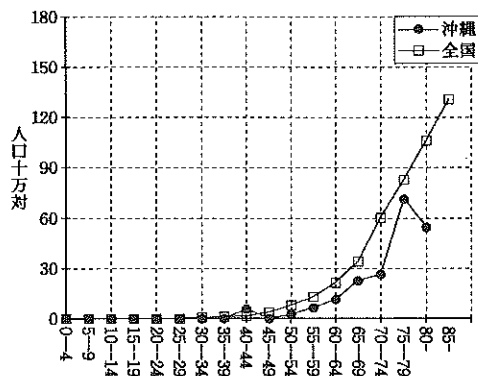
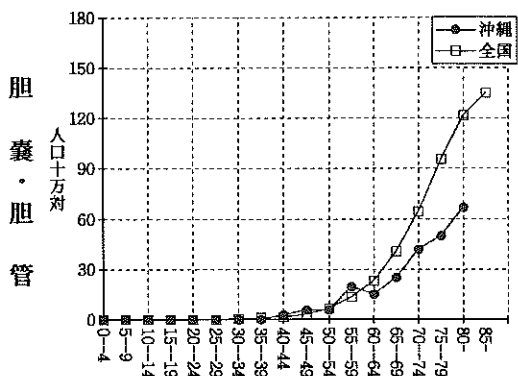
(女)



部位別年齢階級別罹患率

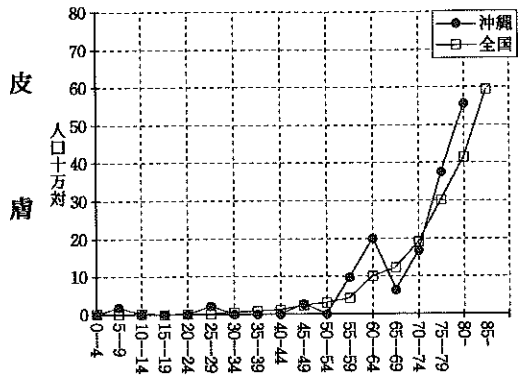
(男)

(女)

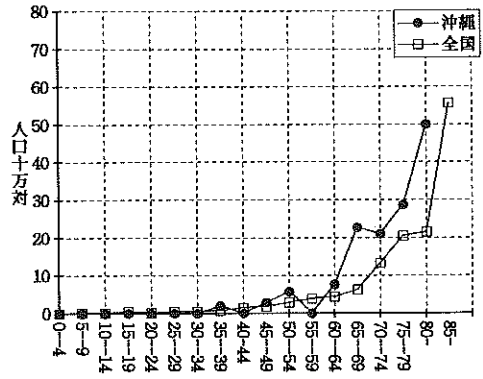


部位別年齢階級別罹患率

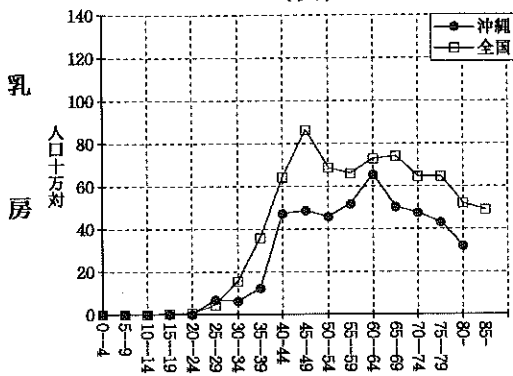
(男)



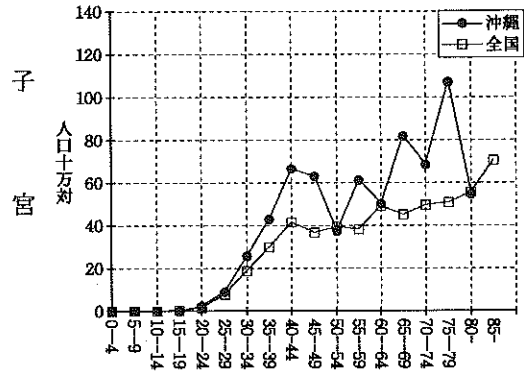
(女)



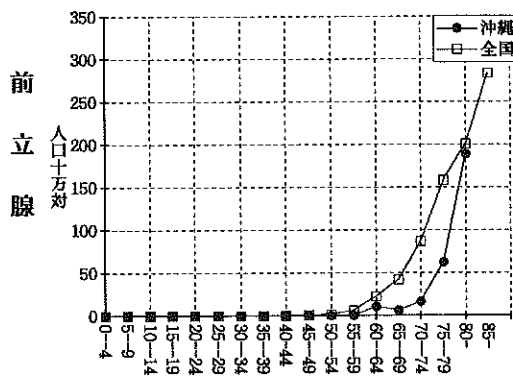
(女)



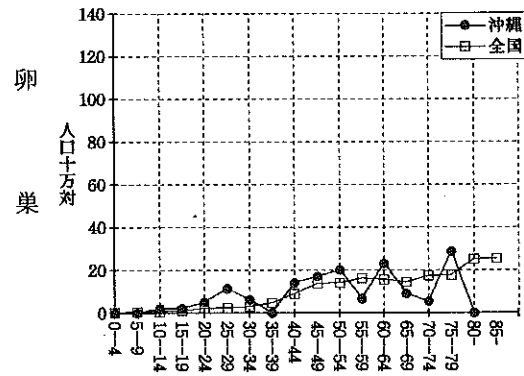
(女)



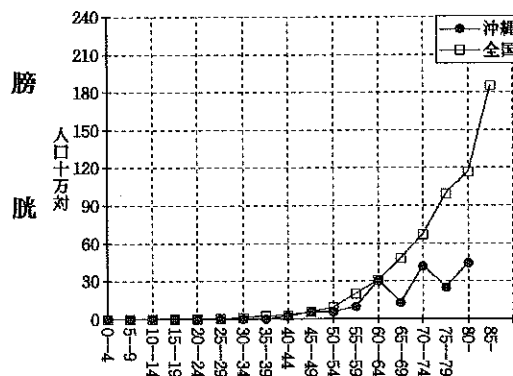
(男)



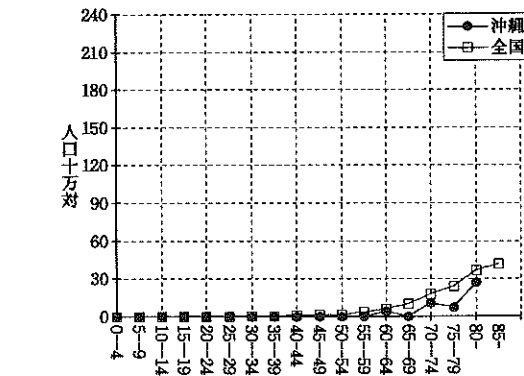
(女)



(男)

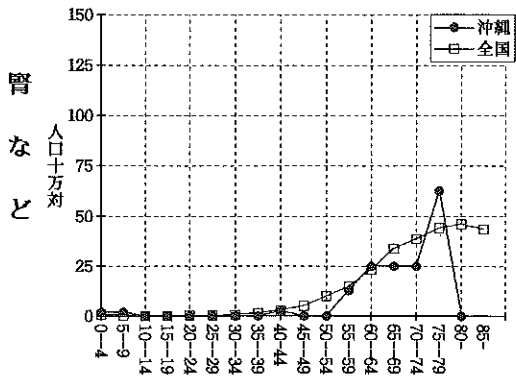


(女)

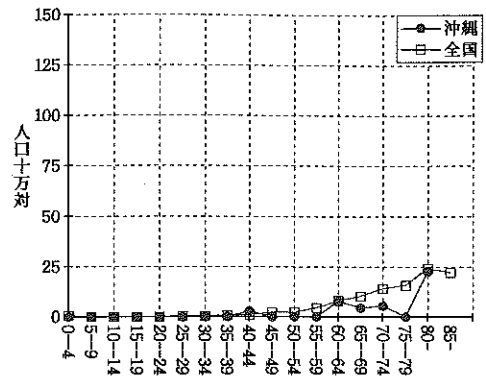


部位別年齢階級別罹患率

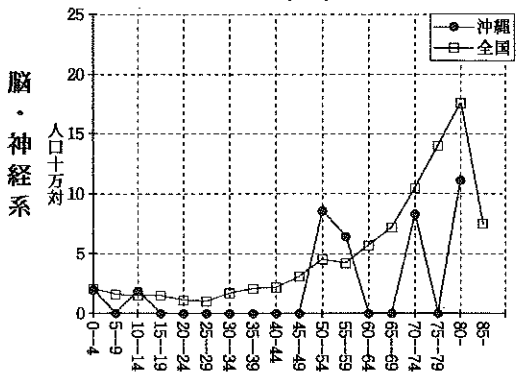
(男)



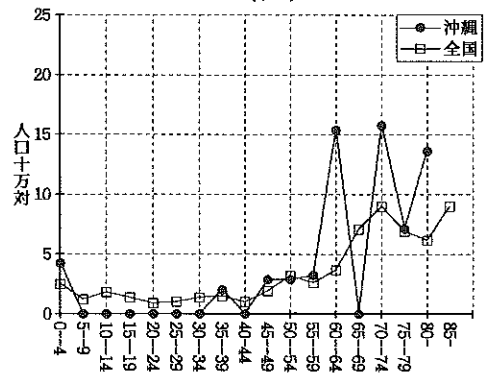
(女)



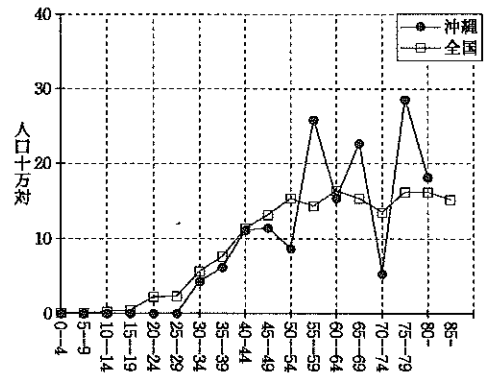
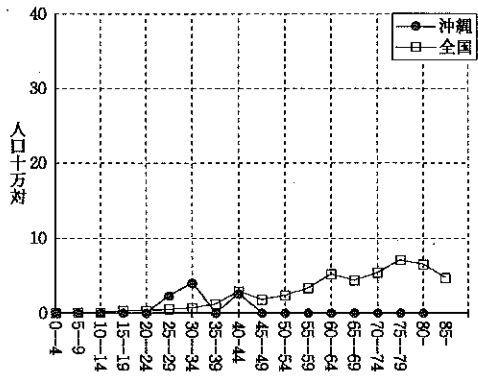
(男)



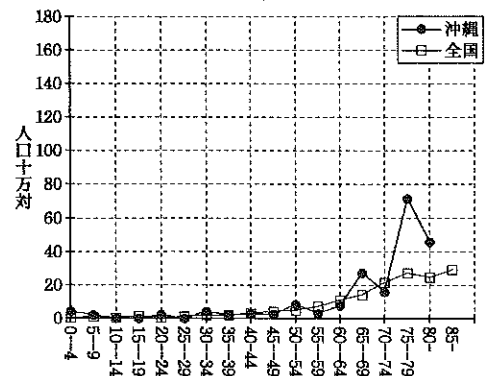
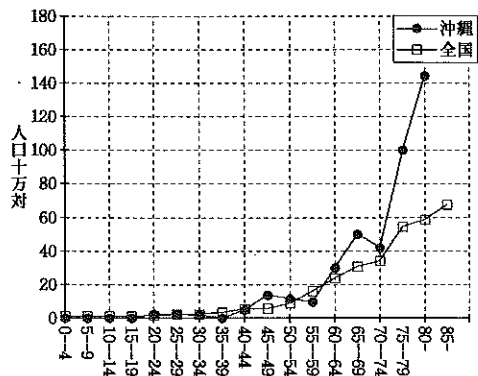
(女)



甲状腺

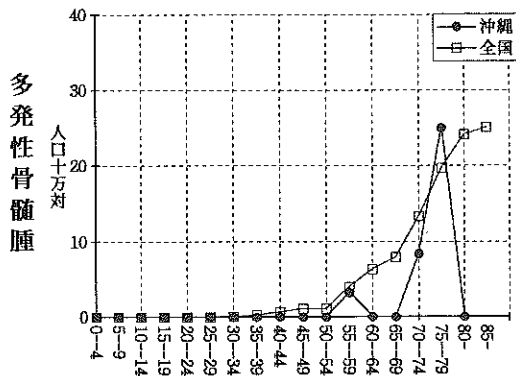


悪性リンパ腫

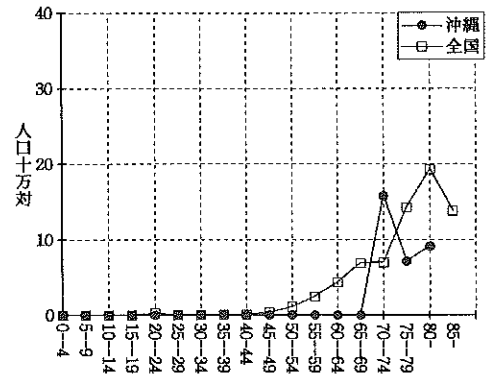


部位別年齢階級別罹患率

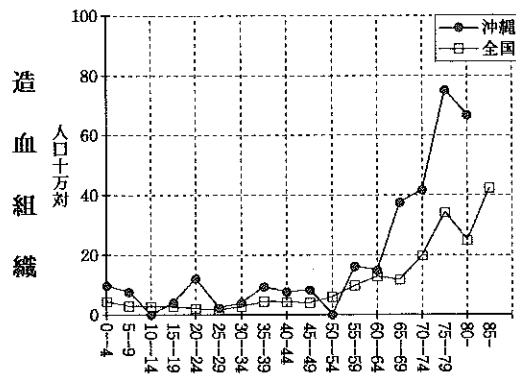
(男)



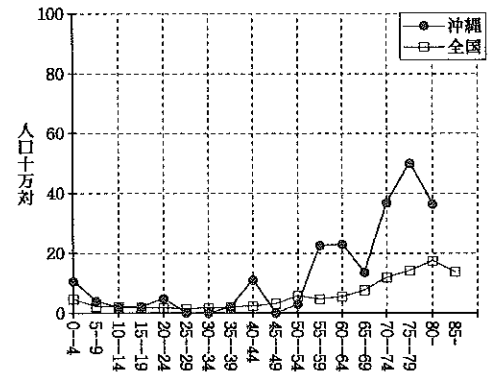
(女)



(男)



(女)



(7) 診断方法、治療方法

診断方法、治療方法についての集計結果及びグラフを以下に示す。

1) 診断方法 (届出罹患者数に対する割合)

(男)

平成元年

ICD9コード	部位	罹患者数	X線	内視鏡	組織診	細胞診	R・I	超音波	剖検	臨床経過	CT	その他
140-149	口腔・咽頭	35	8.6	0.0	91.4	5.7	0.0	11.4	0.0	0.0	11.4	5.7
150	食道	38	63.2	78.9	86.8	13.2	10.5	39.5	0.0	2.6	60.5	21.1
151	胃	139	64.7	82.0	91.4	6.5	6.5	32.4	0.0	0.7	30.9	12.9
153	結腸	80	56.3	53.8	82.5	5.0	10.0	42.5	0.0	2.5	41.3	22.5
154	直腸	42	61.9	59.5	90.5	7.1	2.4	38.1	0.0	0.0	40.5	21.4
155	肝臓	42	69.0	42.9	61.9	21.4	14.3	81.0	0.0	2.4	76.2	16.7
156	胆嚢、胆管	22	54.5	40.9	59.1	13.6	4.5	86.4	0.0	0.0	72.7	18.2
157	脾臓	19	36.8	52.6	42.1	31.6	10.5	84.2	0.0	5.3	84.2	21.1
161	喉頭	13	0.0	7.7	100.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
162	肺	180	78.9	61.1	80.6	67.2	46.7	25.0	0.6	0.6	74.4	6.7
172-173	皮膚	21	9.5	0.0	90.5	4.8	9.5	4.8	0.0	0.0	14.3	0.0
174-175,2330	乳房	2	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
179-182,2331	子宮	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1830	卵巣	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
185	前立腺	17	23.5	23.5	82.4	0.0	23.5	23.5	0.0	11.8	17.6	11.8
188	膀胱	21	47.6	42.9	90.5	38.1	4.8	38.1	0.0	0.0	33.3	0.0
189	腎など	16	56.3	25.0	81.3	18.8	37.5	62.5	0.0	0.0	56.3	0.0
191-192	脳、神経系	7	42.9	0.0	71.4	14.3	14.3	28.6	0.0	14.3	71.4	28.6
193	甲状腺	4	50.0	0.0	25.0	50.0	75.0	75.0	0.0	0.0	25.0	25.0
200-202	悪性リンパ腫	34	64.7	38.2	88.2	20.6	14.7	44.1	2.9	2.9	58.8	5.9
203	多発性骨髄腫	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
204-208	造血組織	43	16.3	14.0	69.8	23.3	4.7	23.3	0.0	2.3	11.6	9.3
	その他	36	41.7	25.0	94.4	13.9	22.2	33.3	0.0	0.0	38.9	11.1
140-208,2330												
2331	全部位	811	55.9	49.9	82.2	24.8	18.1	36.3	0.2	1.5	47.5	12.0

(女)

平成元年

ICD9J-ト	部位	罹患数	X線	内視鏡	組織診	細胞診	R・I	超音波	剖検	臨床経過	CT	その他
140-149	口腔・咽頭	8	12.5	12.5	87.5	12.5	12.5	25.0	0.0	0.0	25.0	25.0
150	食道	6	83.3	66.7	83.3	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	66.7	16.7
151	胃	73	65.8	74.0	93.2	11.0	8.2	46.6	0.0	0.0	37.0	16.4
153	結腸	64	54.7	45.3	81.3	6.3	1.6	45.3	0.0	1.6	39.1	26.6
154	直腸	38	65.8	44.7	89.5	5.3	5.3	55.3	0.0	0.0	50.0	34.2
155	肝臓	23	30.4	17.4	34.8	13.0	13.0	91.3	0.0	0.0	65.2	34.8
156	胆嚢、胆管	21	33.3	14.3	33.3	19.0	0.0	57.1	0.0	0.0	47.6	14.3
157	膵臓	18	61.1	72.2	61.1	16.7	22.2	94.4	0.0	0.0	61.1	44.4
161	喉頭	3	33.3	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
162	肺	64	75.0	54.7	76.6	60.9	42.2	32.8	0.0	0.0	67.2	4.7
172-173	皮膚	30	13.3	0.0	100.0	3.3	3.3	3.3	0.0	0.0	6.7	3.3
174-175,2330	乳房	115	44.3	4.3	82.6	34.8	28.7	46.1	0.0	2.6	13.0	4.3
179-182,2331	子宮	180	17.2	19.4	93.3	66.1	5.6	15.0	0.0	1.7	35.6	6.1
1830	卵巣	38	28.9	15.8	76.3	52.6	13.2	55.3	0.0	0.0	63.2	15.8
185	前立腺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
188	膀胱	8	37.5	25.0	75.0	50.0	12.5	75.0	0.0	0.0	75.0	0.0
189	腎など	6	50.0	0.0	66.7	16.7	0.0	66.7	0.0	16.7	66.7	33.3
191-192	脳、神経系	12	8.3	8.3	58.3	0.0	8.3	33.3	0.0	8.3	66.7	25.0
193	甲状腺	39	41.0	2.6	87.2	30.8	33.3	64.1	2.6	2.6	17.9	12.8
200-202	悪性リウマチ腫	28	50.0	17.9	85.7	10.7	0.0	39.3	3.6	0.0	42.9	3.6
203	多発性骨髄腫	4	25.0	0.0	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
204-208	造血組織	32	21.9	9.4	37.5	37.5	6.3	31.3	0.0	6.3	12.5	9.4
	その他	57	35.1	12.3	84.2	26.3	10.5	26.3	0.0	1.8	29.8	7.0
140-208,2330	2331全部位	867	40.4	26.0	81.1	33.7	13.6	38.6	0.2	1.5	36.8	12.5

2)治療方法（届出罹患数に対する割合）

（男）

平成元年

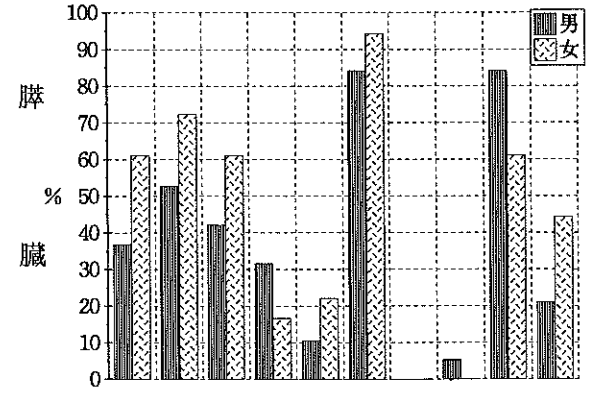
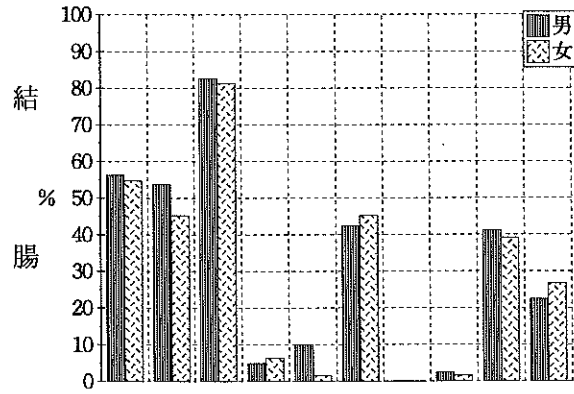
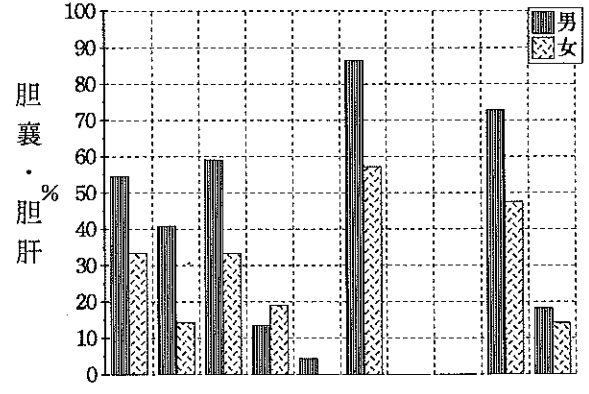
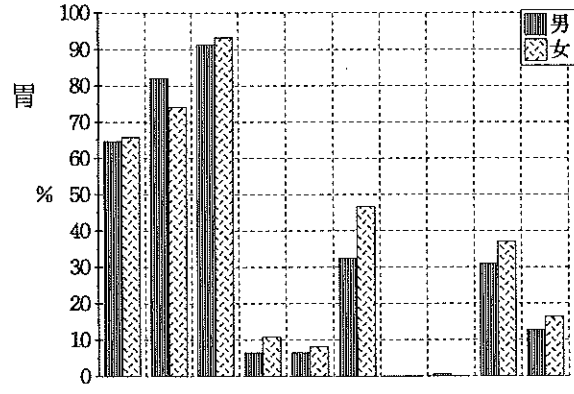
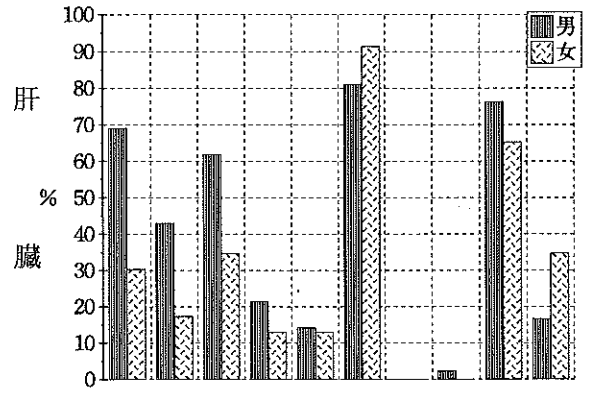
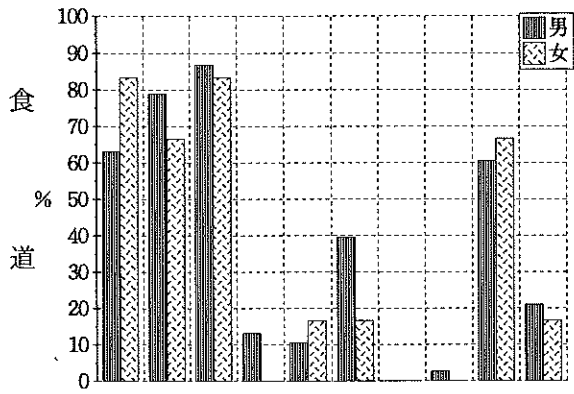
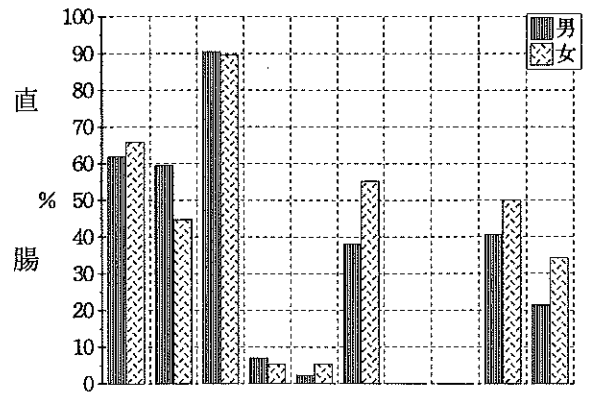
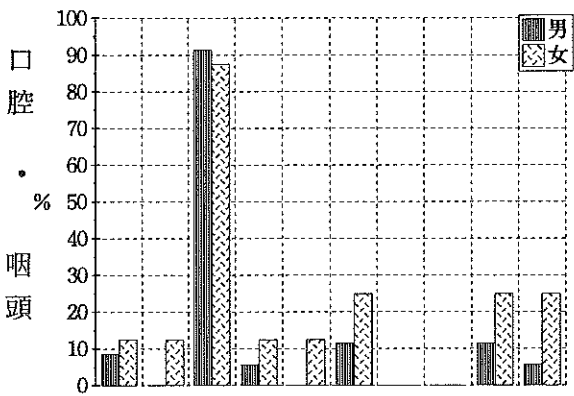
ICD9コード	部位	罹患数	手術	放射線	化学療法	ホルモン療法	免疫療法	対症療法	その他
140-149	口腔・咽頭	35	80.0	31.4	25.7	0.0	0.0	5.7	5.7
150	食道	38	55.3	39.5	18.4	0.0	5.3	0.0	2.6
151	胃	139	76.3	0.0	38.1	0.7	4.3	3.6	0.0
153	結腸	80	88.8	0.0	45.0	2.5	6.3	3.8	0.0
154	直腸	42	81.0	7.1	59.5	0.0	7.1	0.0	4.8
155	肝臓	42	35.7	9.5	52.4	0.0	0.0	4.8	2.4
156	胆嚢、胆管	22	50.0	9.1	36.4	4.5	0.0	13.6	0.0
157	膵臓	19	42.1	0.0	42.1	0.0	10.5	15.8	5.3
161	喉頭	13	92.3	46.2	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0
162	肺	180	36.1	17.2	38.3	0.0	4.4	14.4	3.3
172-173	皮膚	21	81.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
174-175,2330	乳房	2	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
179-182,2331	子宮	-	-	-	-	-	-	-	-
1830	卵巣	-	-	-	-	-	-	-	-
185	前立腺	17	76.5	5.9	5.9	41.2	0.0	5.9	5.9
188	膀胱	21	95.2	28.6	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
189	腎など	16	93.8	6.3	18.8	0.0	0.0	12.5	0.0
191-192	脳、神経系	7	71.4	42.9	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0
193	甲状腺	4	75.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0
200-202	悪性リンパ腫	34	35.3	20.6	64.7	0.0	0.0	5.9	2.9
203	多発性骨髄腫	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
204-208	造血組織	43	7.0	9.3	76.7	4.7	0.0	4.7	4.7
	その他	36	75.0	25.0	36.1	0.0	0.0	0.0	0.0
140-208.2330 2331	全部位	811	60.0	13.2	40.3	1.7	3.3	6.4	2.1

(女)

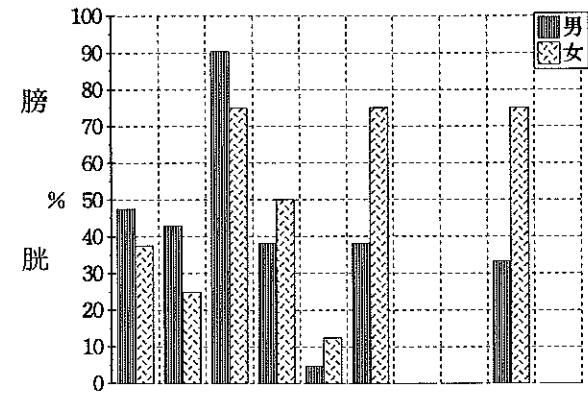
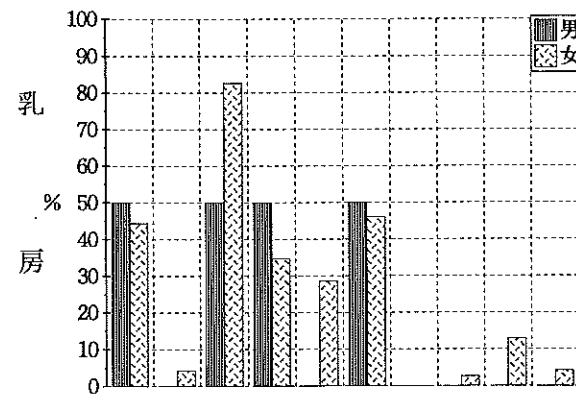
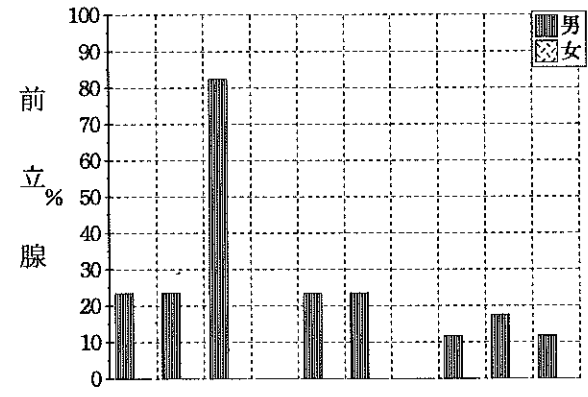
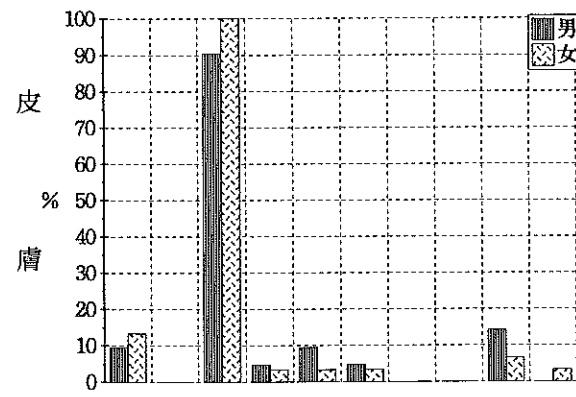
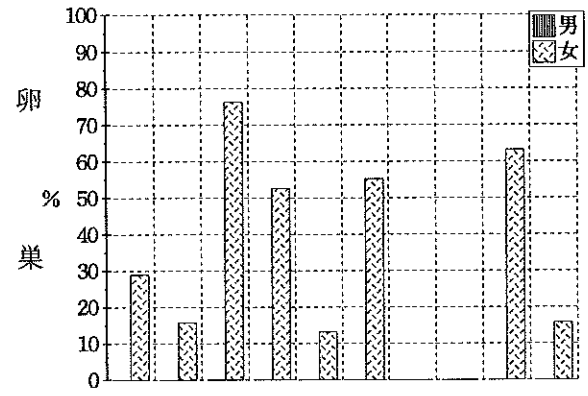
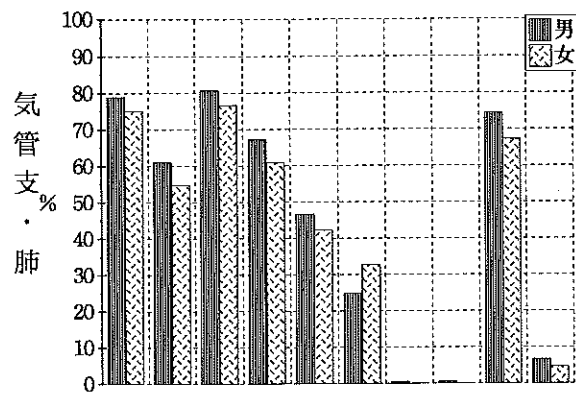
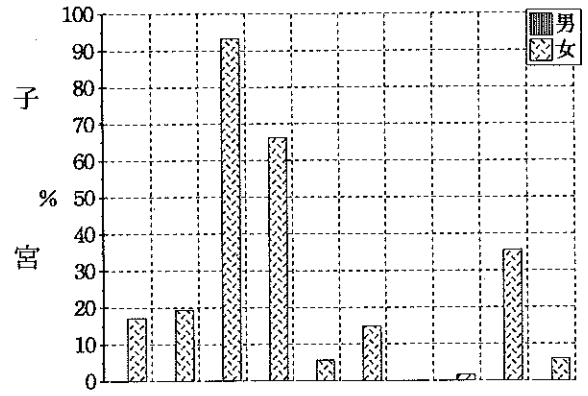
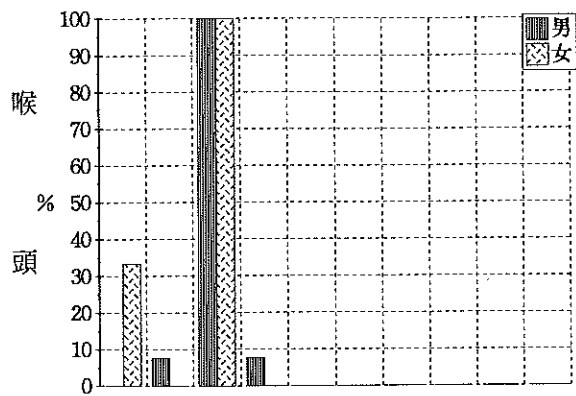
平成元年

ICD9コード	部位	罹患数	手術	放射線	化学療法	ホルモン療法	免疫療法	対症療法	その他
140-149	口腔・咽頭	8	87.5	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
150	食道	6	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
151	胃	73	86.3	0.0	42.5	0.0	1.4	4.1	0.0
153	結腸	64	84.4	1.6	39.1	3.1	1.6	3.1	0.0
154	直腸	38	78.9	10.5	52.6	5.3	7.9	2.6	0.0
155	肝臓	23	26.1	0.0	43.5	0.0	0.0	13.0	8.7
156	胆嚢、胆管	21	47.6	0.0	23.8	0.0	0.0	23.8	14.3
157	脾臓	18	55.6	0.0	44.4	0.0	0.0	16.7	0.0
161	喉頭	3	66.7	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0
162	肺	64	35.9	15.6	35.9	1.6	12.5	17.2	1.6
172-173	皮膚	30	93.3	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3
174-175,2330	乳房	115	85.2	7.0	57.4	32.2	2.6	0.0	0.9
179-182,2331	子宮	180	73.9	32.2	10.0	0.0	0.0	1.1	3.3
1830	卵巣	38	76.3	5.3	55.3	0.0	2.6	5.3	5.3
185	前立腺	-	-	-	-	-	-	-	-
188	膀胱	8	100.0	12.5	50.0	0.0	0.0	12.5	0.0
189	腎など	6	83.3	0.0	33.3	0.0	16.7	0.0	0.0
191-192	脳、神経系	12	50.0	0.0	25.0	0.0	0.0	16.7	16.7
193	甲状腺	39	84.6	0.0	10.3	20.5	0.0	0.0	2.6
200-202	悪性リンパ腫	28	35.7	7.1	64.3	0.0	0.0	0.0	3.6
203	多発性骨髄腫	4	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0
204-208	造血組織	32	3.1	6.3	75.0	3.1	0.0	6.3	6.3
	その他	57	63.2	28.1	24.6	0.0	3.5	7.0	7.0
140-208,2330									
2331	全部位	867	68.5	12.9	34.8	5.9	2.4	4.8	3.0

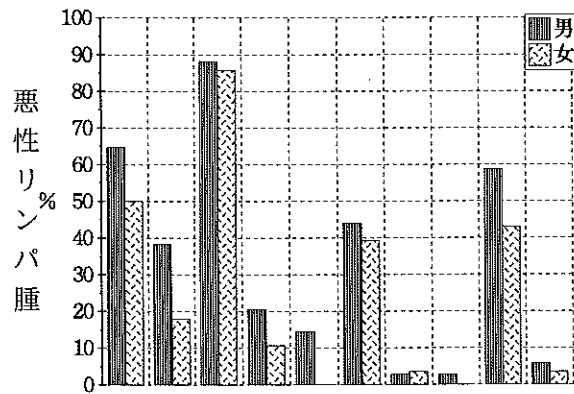
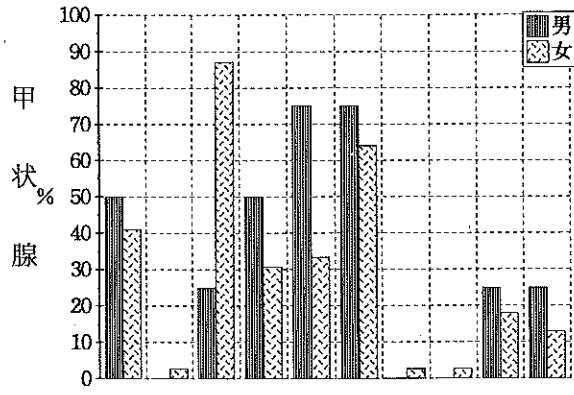
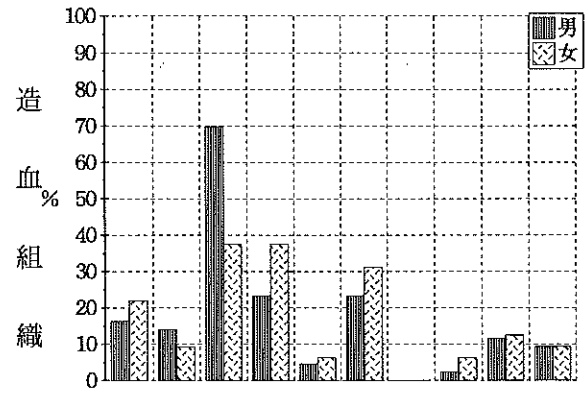
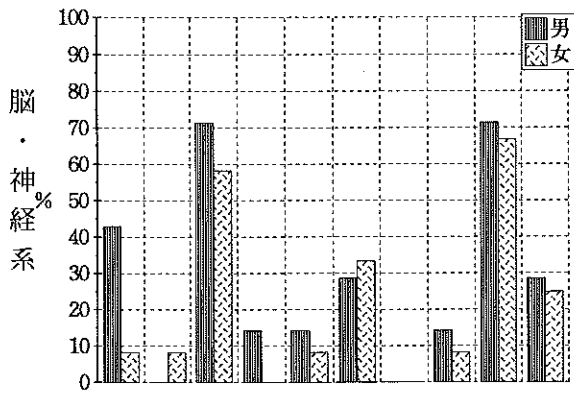
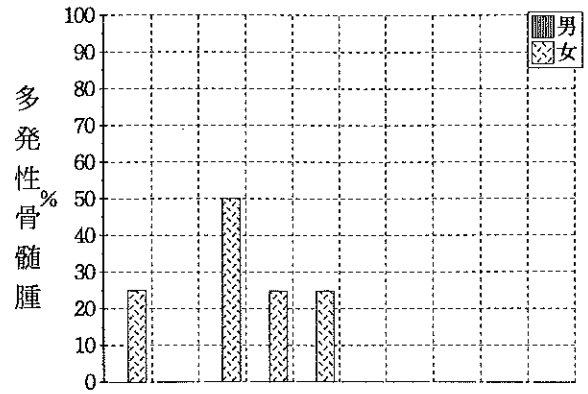
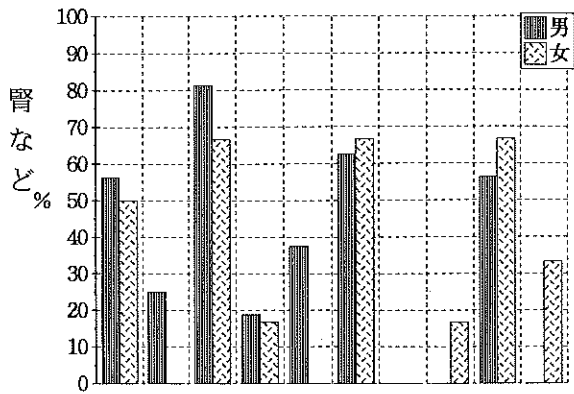
診断方法 (平成元年)



診断方法（平成元年）

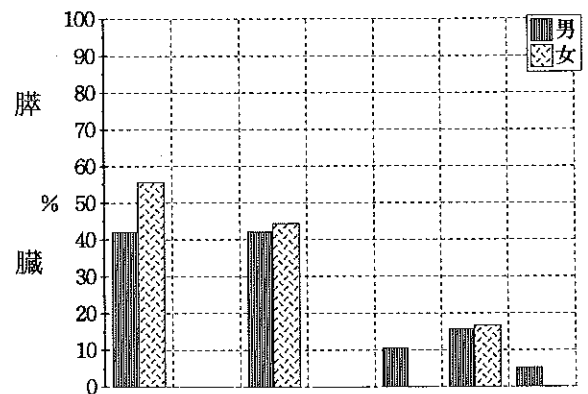
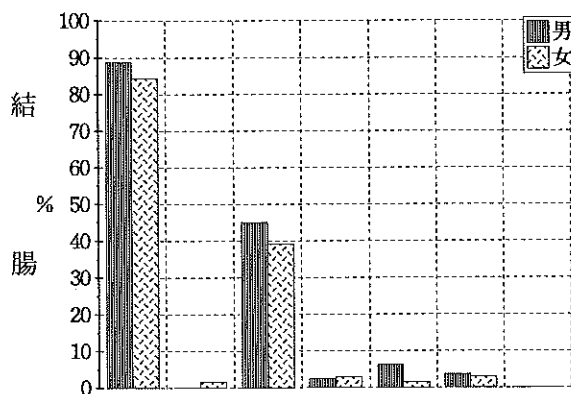
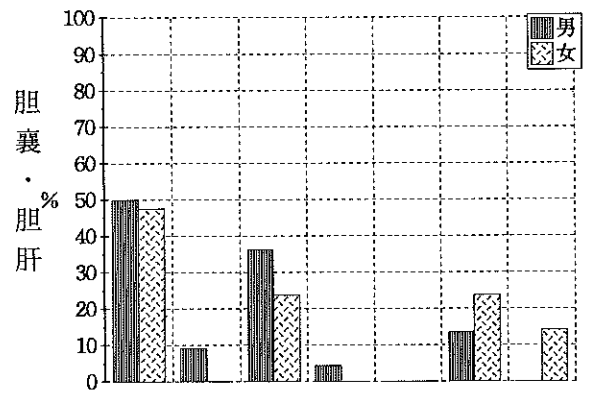
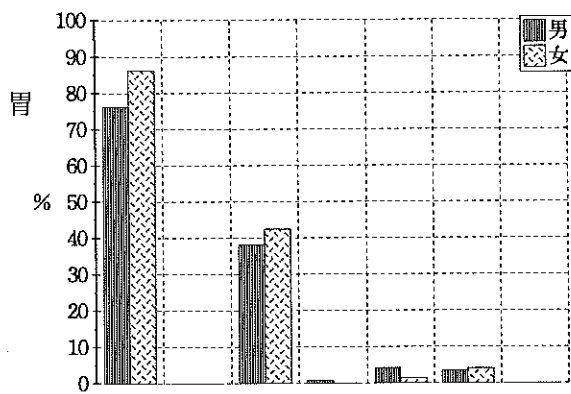
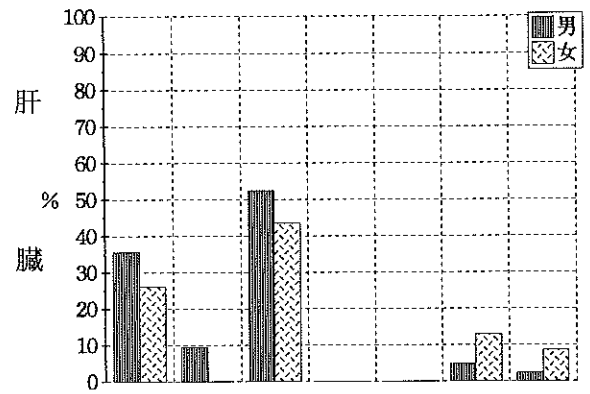
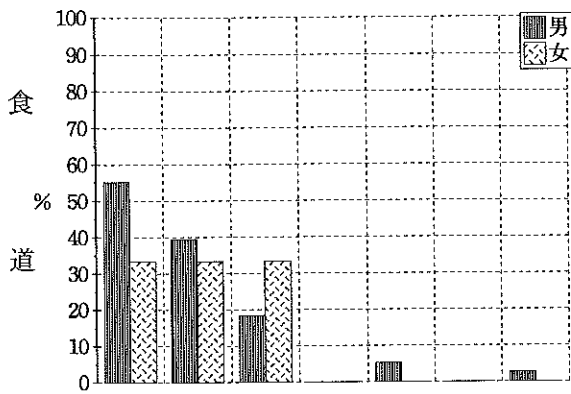
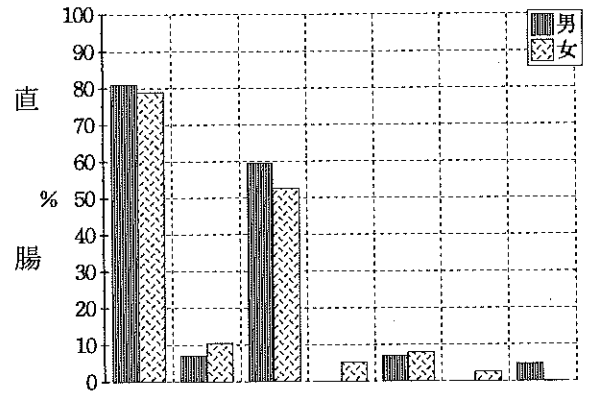
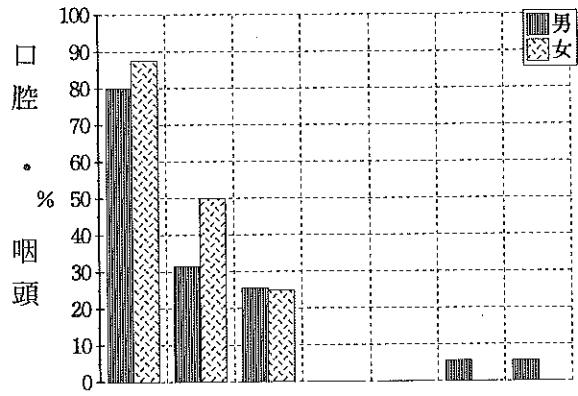


診断方法（平成元年）

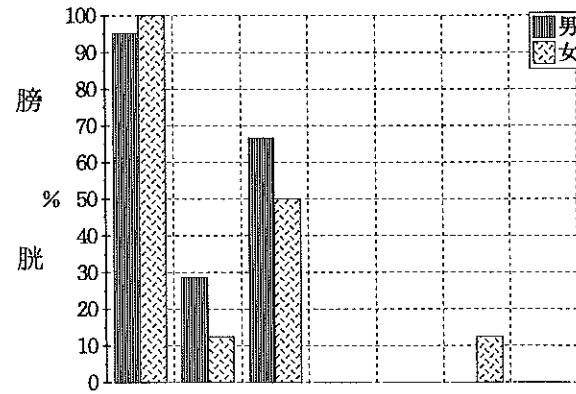
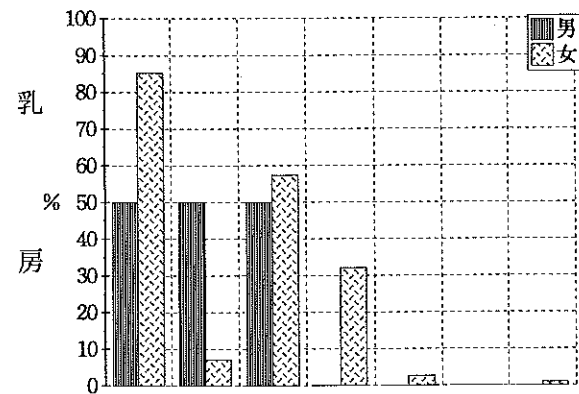
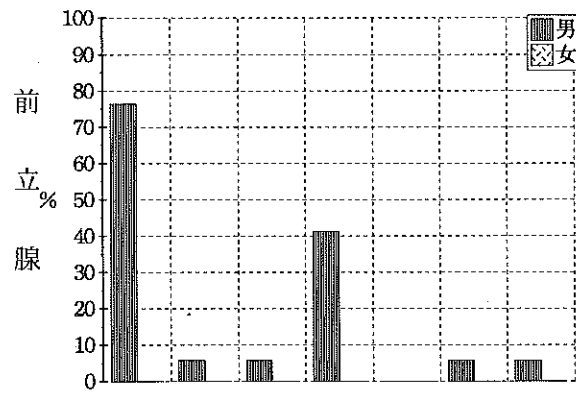
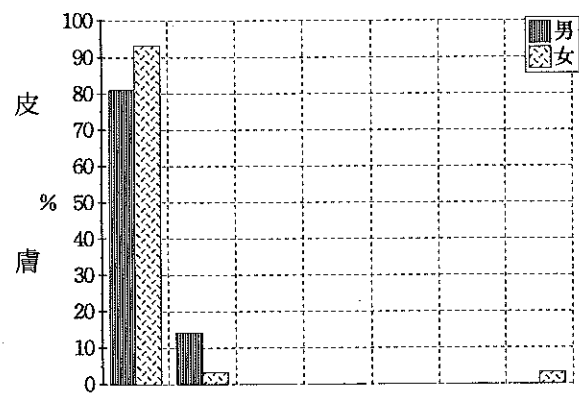
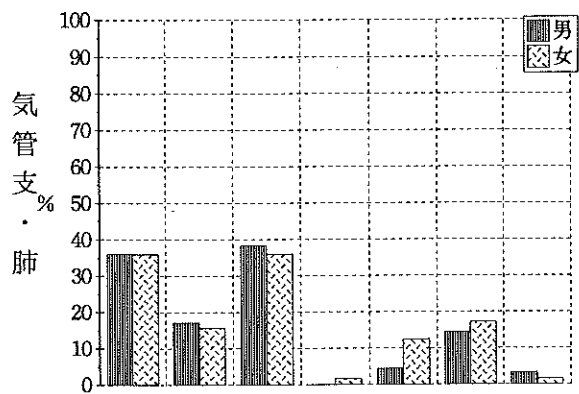
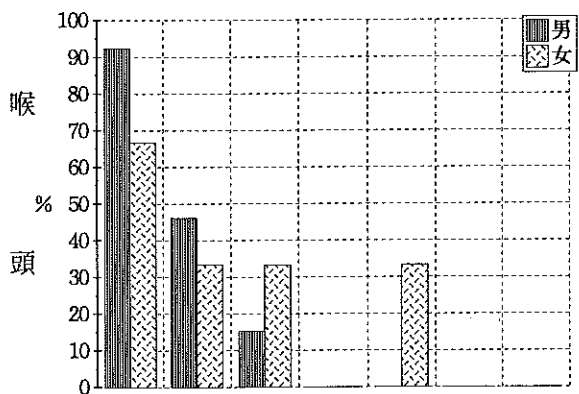


X線
内視鏡
組織診
細胞診
R・I
超音波
剖検
臨床経過
C・T
その他

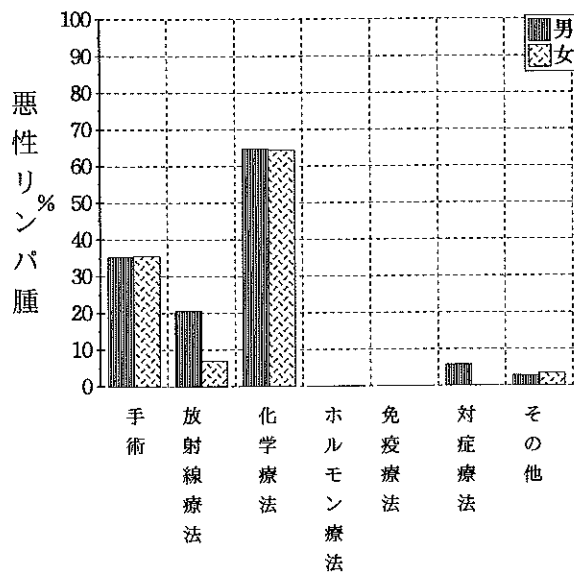
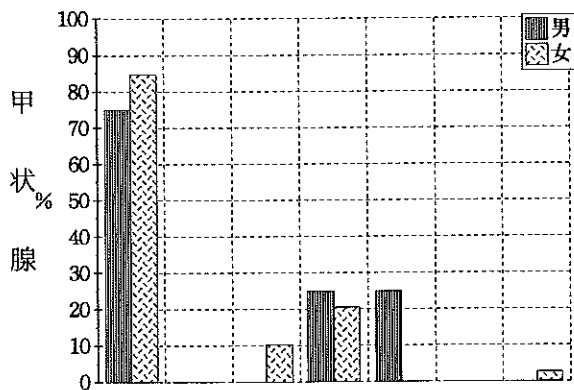
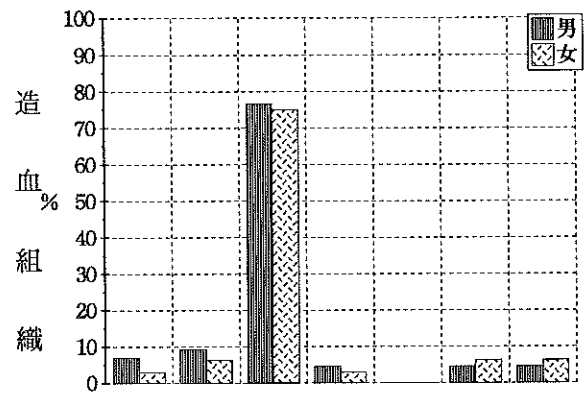
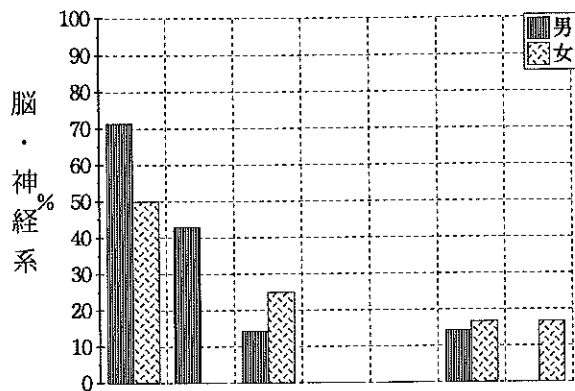
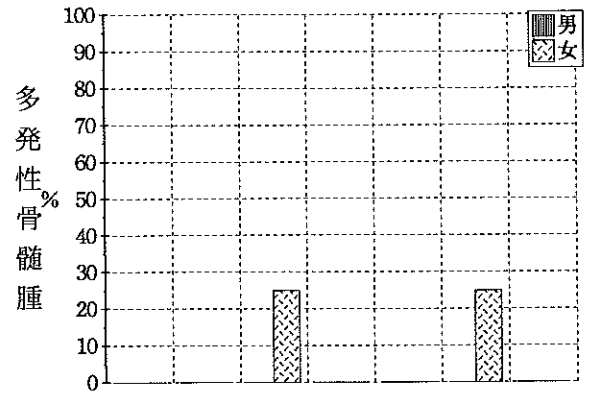
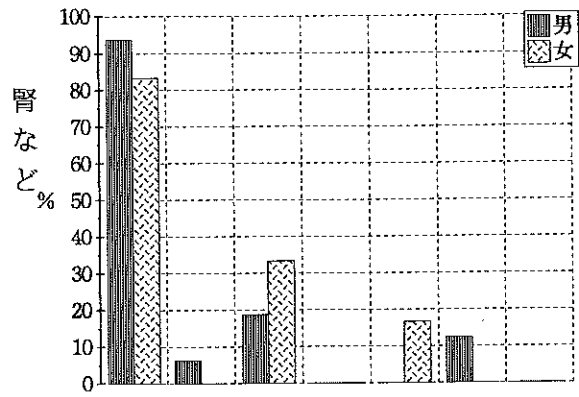
治療方法（平成元年）



治療方法 (平成元年)



治療方法（平成元年）



手術
放射線療法
化学療法
ホルモン療法
免疫療法
対症療法
その他

3)診断方法（届出罹患数に対する割合）

（男）

平成2年

ICD9コード	部位	罹患数	X線	内視鏡	組織診	細胞診	R・I	超音波	剖検	臨床経過	CT	その他
140-149	口腔・咽頭	54	7.4	1.9	92.6	1.9	0.0	0.0	0.0	1.9	9.3	0.0
150	食道	51	64.7	64.7	74.5	9.8	19.6	45.1	3.9	0.0	58.8	13.7
151	胃	144	63.2	70.1	87.5	9.7	7.6	42.4	0.7	0.0	39.6	6.9
153	結腸	80	58.8	47.5	85.0	11.3	6.3	56.3	0.0	0.0	55.0	6.3
154	直腸	55	63.6	52.7	87.3	10.9	7.3	63.6	0.0	0.0	61.8	10.9
155	肝臓	32	37.5	18.8	25.0	9.4	15.6	87.5	3.1	0.0	87.5	31.3
156	胆嚢、胆管	20	45.0	35.0	45.0	10.0	5.0	80.0	5.0	5.0	75.0	15.0
157	脾臓	12	58.3	41.7	33.3	25.0	16.7	75.0	0.0	0.0	75.0	33.3
161	喉頭	16	6.3	6.3	81.3	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	12.5	0.0
162	肺	193	89.1	74.6	90.2	81.3	58.5	19.7	1.0	0.0	78.2	0.5
172-173	皮膚	19	26.3	0.0	73.7	10.5	31.6	26.3	0.0	0.0	31.6	0.0
174-175,2330	乳房	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
179-182,2331	子宮	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1830	卵巣	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
185	前立腺	21	38.1	9.5	81.0	19.0	19.0	19.0	0.0	4.8	9.5	23.8
188	膀胱	15	33.3	26.7	66.7	80.0	6.7	40.0	0.0	6.7	73.3	13.3
189	腎など	13	30.8	7.7	69.2	15.4	15.4	76.9	0.0	0.0	69.2	7.7
191-192	脳、神経系	8	25.0	0.0	75.0	0.0	25.0	12.5	0.0	0.0	75.0	0.0
193	甲状腺	4	25.0	0.0	75.0	0.0	25.0	100.0	0.0	0.0	75.0	25.0
200-202	悪性リウマチ腫	22	40.9	22.7	77.3	9.1	4.5	54.5	4.5	0.0	50.0	4.5
203	多発性骨髄腫	3	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
204-208	造血組織	35	17.1	8.6	48.6	37.1	0.0	17.1	2.9	2.9	17.1	5.7
	その他	53	52.8	20.8	73.6	28.3	17.0	26.4	1.9	1.9	35.8	5.7
140-208,2330												
2331	全部位	850	56.6	46.0	78.9	29.4	20.8	37.4	1.2	0.7	52.7	7.3

(女)

平成2年

ICD9コード	部位	罹患数	X線	内視鏡	組織診	細胞診	R・I	超音波	剖検	臨床経過	CT	その他
140-149	口腔・咽頭	18	5.6	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	5.6	0.0
150	食道	6	50.0	66.7	66.7	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	33.3	16.7
151	胃	63	52.4	65.1	88.9	4.8	7.9	36.5	0.0	0.0	31.7	3.2
153	結腸	58	56.9	53.4	81.0	8.6	8.6	50.0	0.0	5.2	36.2	6.9
154	直腸	39	87.2	51.3	92.3	20.5	0.0	35.9	2.6	2.6	41.0	10.3
155	肝臓	18	50.0	16.7	38.9	22.2	11.1	83.3	0.0	5.6	61.1	0.0
156	胆嚢、胆管	22	40.9	13.6	45.5	9.1	4.5	77.3	4.5	0.0	54.5	18.2
157	脾臓	11	63.6	36.4	54.5	27.3	9.1	63.6	0.0	0.0	72.7	9.1
161	喉頭	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
162	肺	72	88.9	66.7	81.9	75.0	55.6	27.8	0.0	0.0	83.3	1.4
172-173	皮膚	26	19.2	0.0	92.3	0.0	15.4	19.2	0.0	7.7	23.1	7.7
174-175,2330	乳房	100	59.0	3.0	71.0	44.0	25.0	54.0	0.0	0.0	20.0	5.0
179-182,2331	子宮	158	22.2	16.5	91.8	70.3	4.4	18.4	0.0	0.0	38.0	5.7
1830	卵巣	33	33.3	15.2	84.8	60.6	15.2	36.4	0.0	3.0	54.5	24.2
185	前立腺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
188	膀胱	2	50.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
189	腎など	9	33.3	11.1	77.8	66.7	0.0	55.6	0.0	0.0	55.6	11.1
191-192	脳、神経系	8	25.0	0.0	87.5	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	75.0	0.0
193	甲状腺	55	47.3	0.0	81.8	30.9	25.5	58.2	0.0	1.8	12.7	18.2
200-202	悪性リウマチ腫	17	58.8	17.6	88.2	17.6	23.5	41.2	17.6	0.0	23.5	11.8
203	多発性骨髄腫	5	40.0	20.0	60.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	40.0	0.0
204-208	造血組織	22	13.6	0.0	45.5	18.2	0.0	22.7	0.0	4.5	9.1	22.7
	その他	52	40.4	9.6	75.0	38.5	11.5	42.3	1.9	1.9	44.2	7.7
140-208,2330 2331	全部位	794	46.7	24.9	80.5	38.9	15.9	37.8	0.8	1.5	38.5	7.9

4)治療方法（届出罹患数に対する割合）

（男）

平成2年

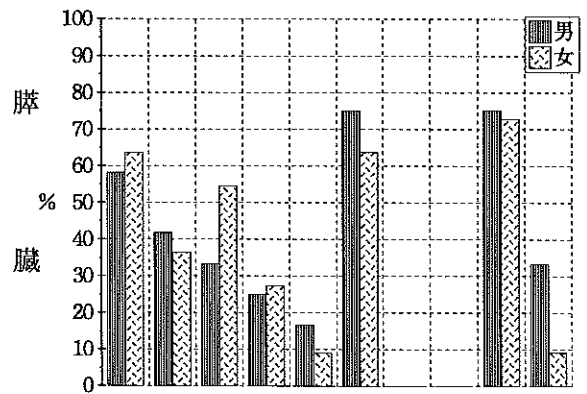
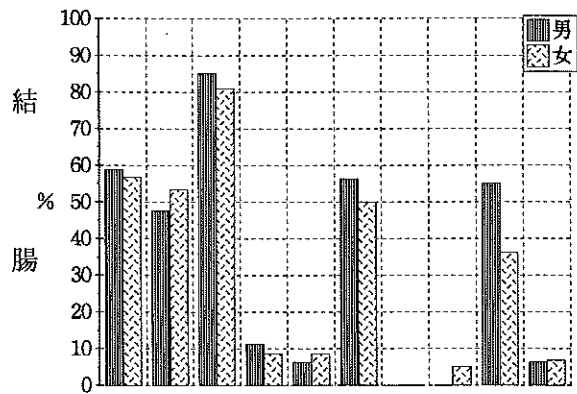
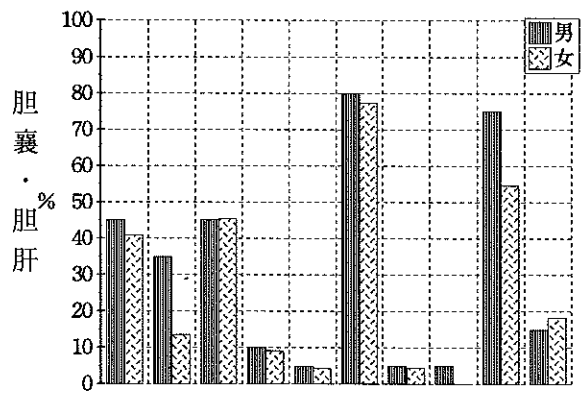
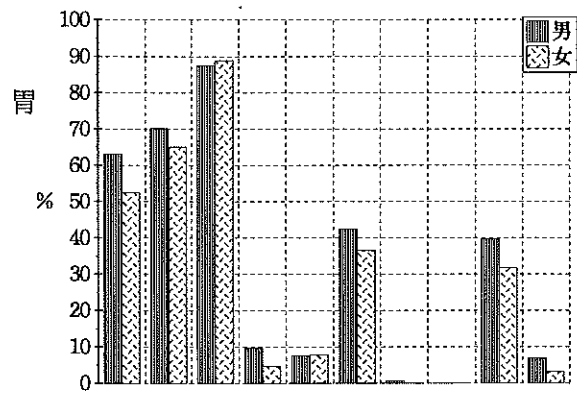
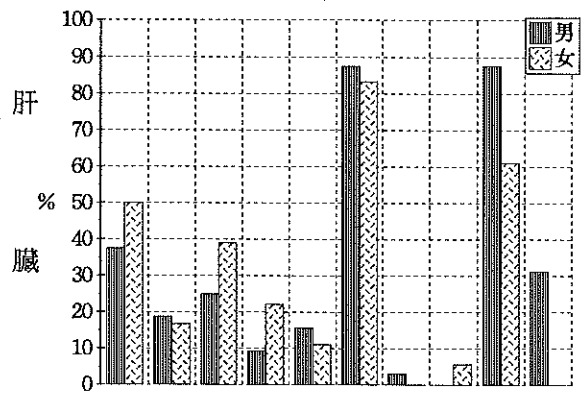
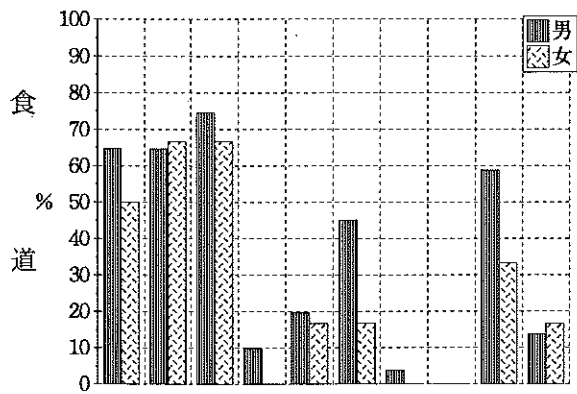
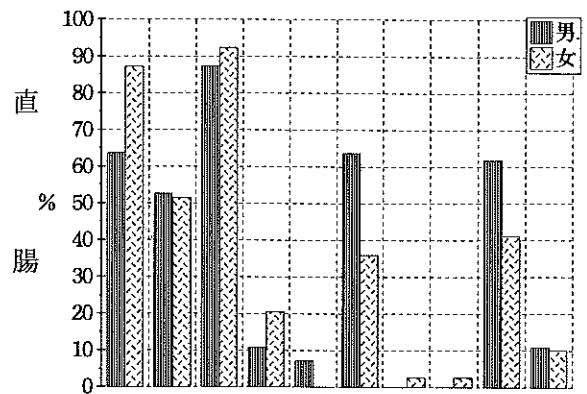
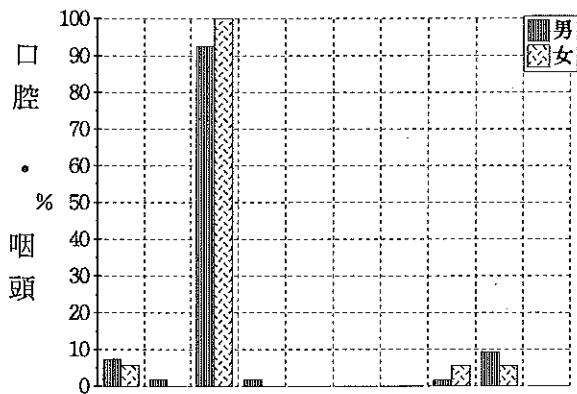
ICD9コード	部位	罹患数	手術	放射線	化学療法	ホルモン療法	免疫療法	対症療法	その他
140-149	口腔・咽頭	54	79.6	31.5	48.1	0.0	11.1	0.0	1.9
150	食道	51	45.1	45.1	33.3	0.0	0.0	5.9	3.9
151	胃	144	68.8	0.0	32.6	0.0	0.7	5.6	4.2
153	結腸	80	88.8	1.3	55.0	2.5	1.3	2.5	0.0
154	直腸	55	87.3	10.9	45.5	1.8	0.0	1.8	0.0
155	肝臓	32	25.0	3.1	50.0	0.0	3.1	21.9	3.1
156	胆嚢、胆管	20	55.0	15.0	20.0	0.0	0.0	10.0	5.0
157	膵臓	12	33.3	0.0	8.3	0.0	0.0	33.3	8.3
161	喉頭	16	62.5	50.0	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0
162	肺	193	32.1	21.8	43.5	0.5	1.0	17.6	0.5
172-173	皮膚	19	84.2	26.3	15.8	0.0	0.0	0.0	0.0
174-175,2330	乳房	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
179-182,2331	子宮	-	-	-	-	-	-	-	-
1830	卵巣	-	-	-	-	-	-	-	-
185	前立腺	21	71.4	0.0	9.5	23.8	0.0	4.8	4.8
188	膀胱	15	73.3	0.0	53.3	0.0	0.0	6.7	0.0
189	腎など	13	84.6	0.0	38.5	7.7	0.0	0.0	0.0
191-192	脳、神経系	8	87.5	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	12.5
193	甲状腺	4	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
200-202	悪性リンパ腫	22	22.7	13.6	59.1	4.5	0.0	4.5	4.5
203	多発性骨髄腫	3	33.3	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
204-208	造血組織	35	11.4	11.4	68.6	0.0	2.9	2.9	0.0
	その他	53	54.7	18.9	24.5	1.9	3.8	9.4	1.9
140-208,2330	2331全部位	850	56.6	15.1	39.8	1.5	1.6	8.2	2.1

(女)

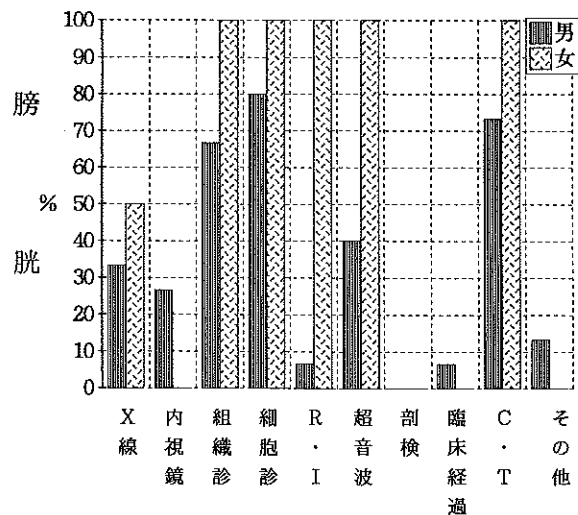
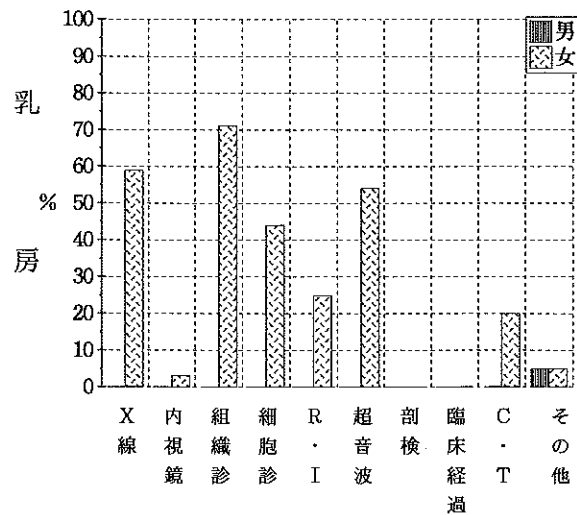
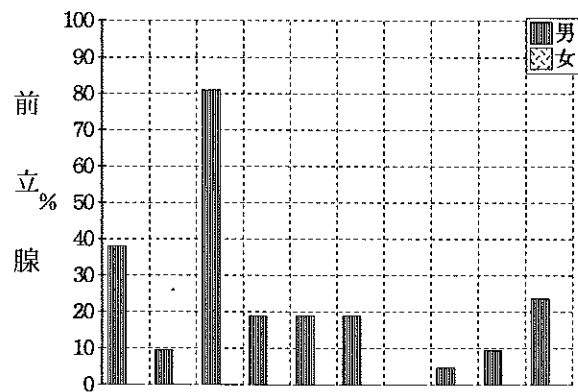
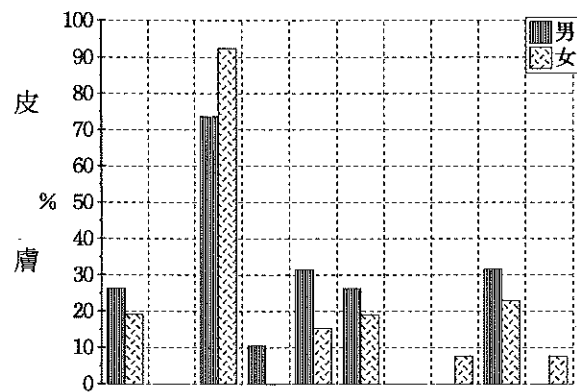
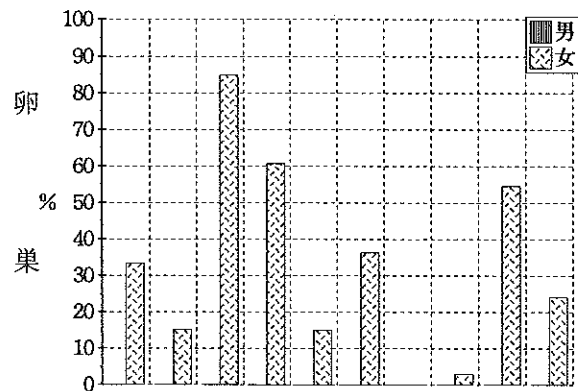
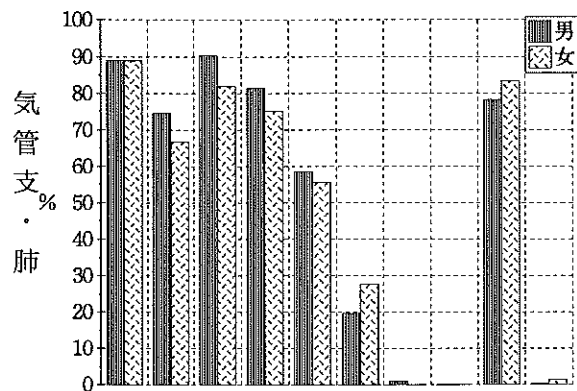
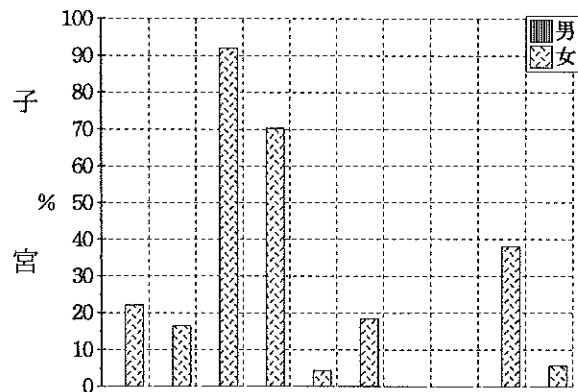
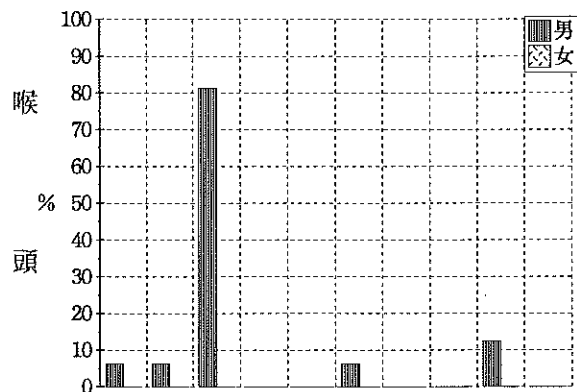
平成2年

ICD9コード	部位	罹患者数	手術	放射線	化学療法	ホルモン療法	免疫療法	対症療法	その他
140-149	口腔・咽頭	18	66.7	27.8	50.0	0.0	27.8	5.6	0.0
150	食道	6	50.0	83.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
151	胃	63	81.0	1.6	28.6	4.8	4.8	4.8	0.0
153	結腸	58	82.8	3.4	44.8	5.2	1.7	10.3	0.0
154	直腸	39	82.1	7.7	48.7	2.6	5.1	5.1	0.0
155	肝臓	18	11.1	5.6	55.6	0.0	0.0	16.7	5.6
156	胆嚢、胆管	22	45.5	9.1	31.8	0.0	0.0	13.6	0.0
157	膵臓	11	63.6	0.0	27.3	0.0	0.0	9.1	0.0
161	喉頭	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
162	肺	72	43.1	11.1	34.7	0.0	1.4	16.7	1.4
172-173	皮膚	26	92.3	3.8	7.7	0.0	0.0	3.8	3.8
174-175,2330	乳房	100	92.0	21.0	64.0	36.0	0.0	0.0	1.0
179-182,2331	子宮	158	79.1	29.1	8.9	3.2	0.0	0.0	1.3
1830	卵巣	33	87.9	9.1	42.4	6.1	3.0	0.0	3.0
185	前立腺	-	-	-	-	-	-	-	-
188	膀胱	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
189	腎など	9	88.9	22.2	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0
191-192	脳、神経系	8	87.5	62.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0
193	甲状腺	55	98.2	0.0	3.6	29.1	0.0	0.0	0.0
200-202	悪性リンパ腫	17	23.5	11.8	58.8	0.0	0.0	0.0	5.9
203	多発性骨髄腫	5	0.0	0.0	60.0	0.0	20.0	0.0	0.0
204-208	造血組織	22	9.1	9.1	77.3	4.5	0.0	13.6	0.0
	その他	52	55.8	15.4	23.1	3.8	3.8	7.7	5.8
140-208.2330									
2331	全部位	794	71.9	14.7	33.2	8.7	2.0	4.9	1.4

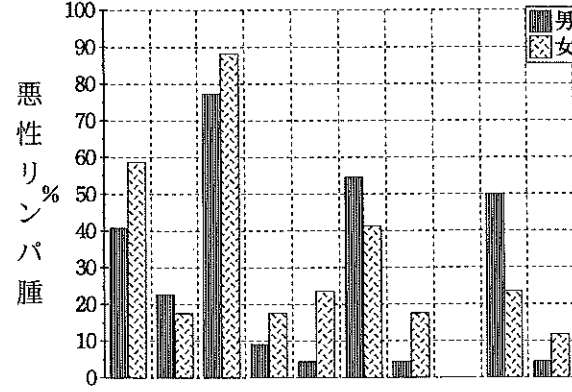
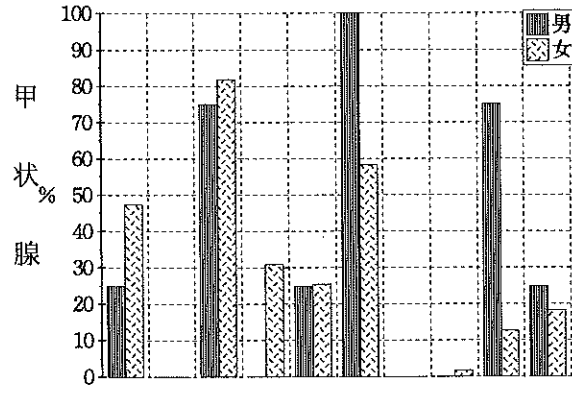
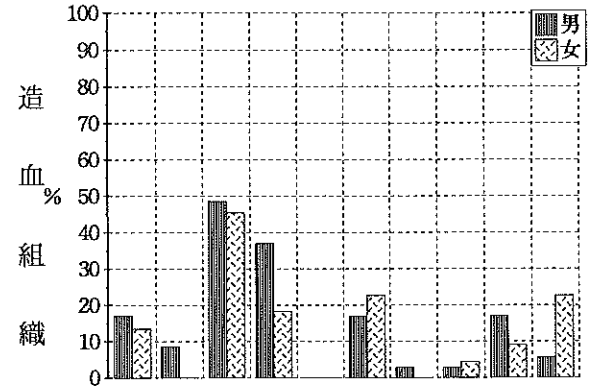
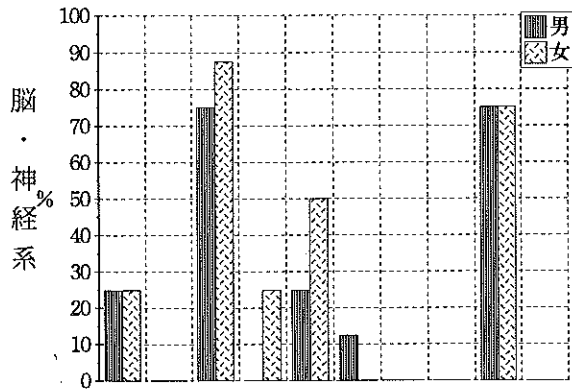
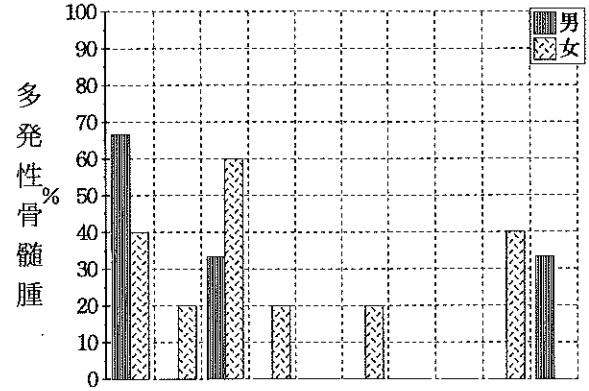
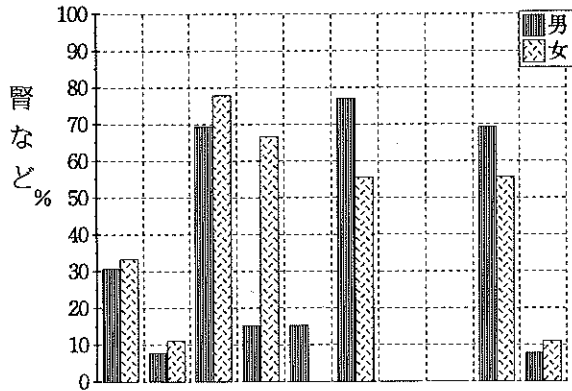
診断方法 (平成 2 年)



診断方法 (平成2年)

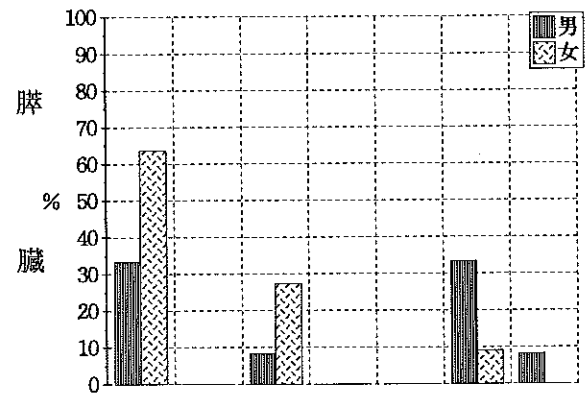
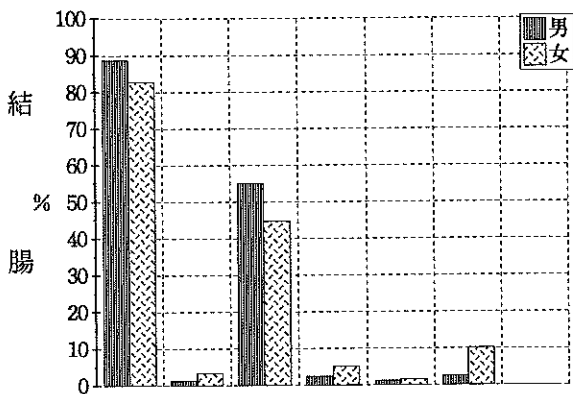
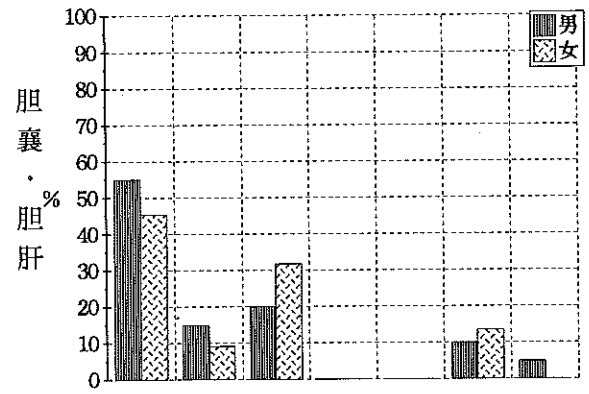
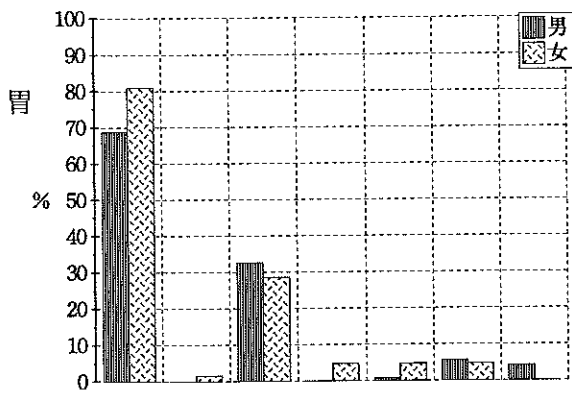
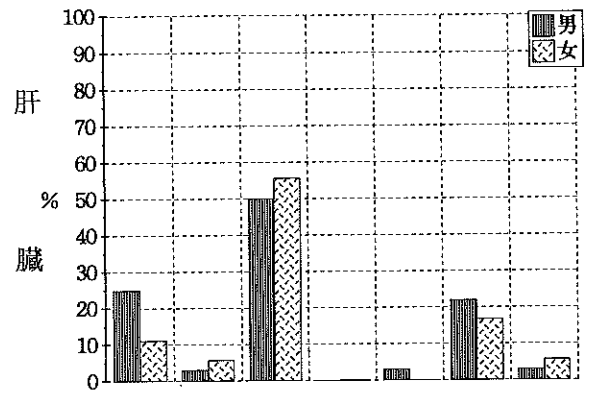
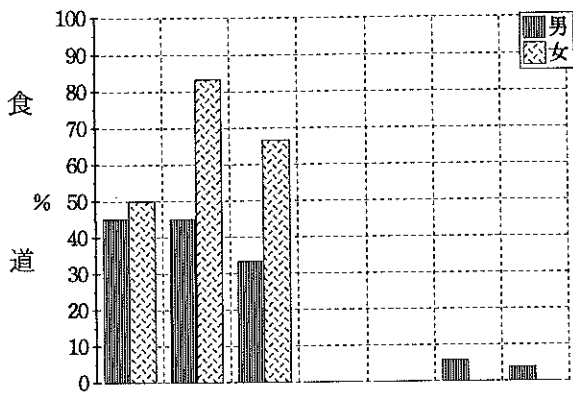
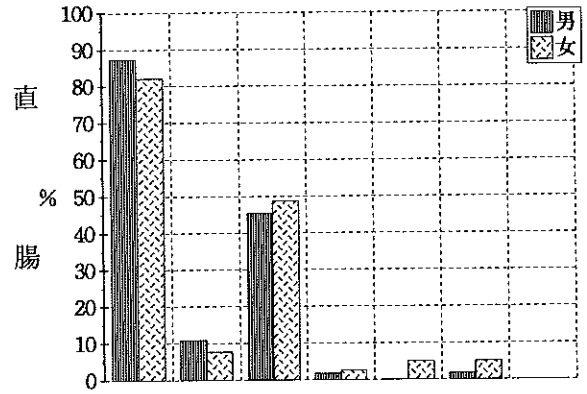
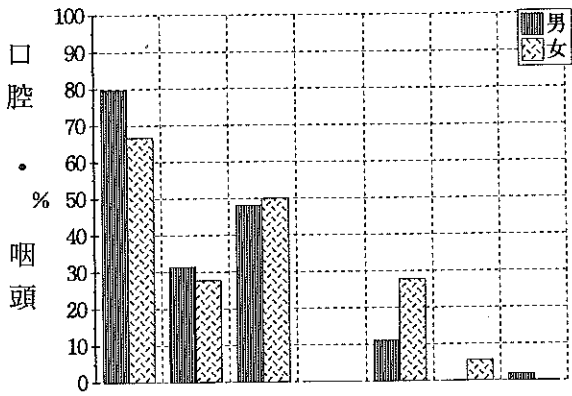


診断方法 (平成2年)

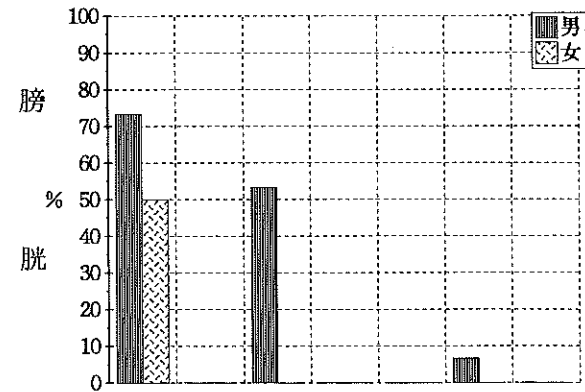
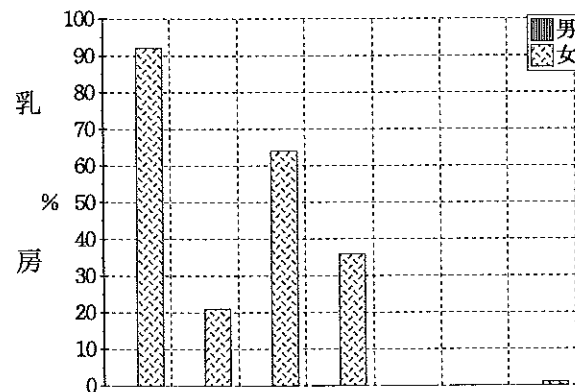
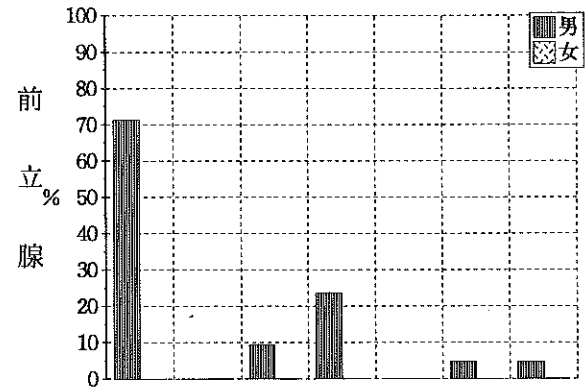
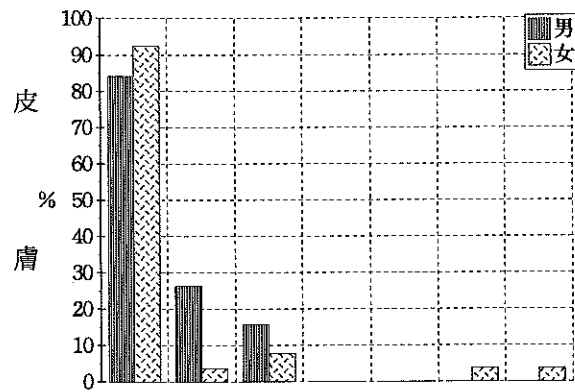
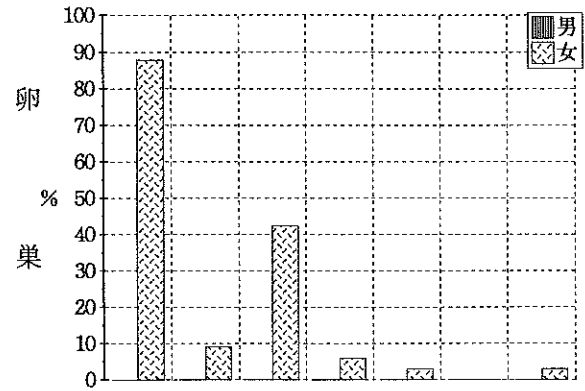
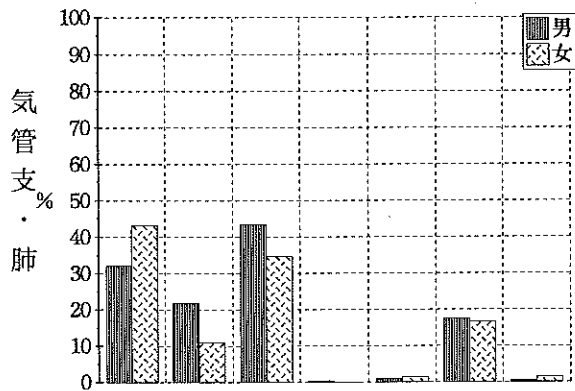
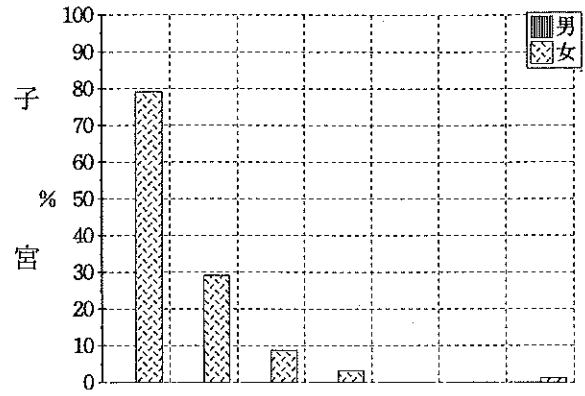
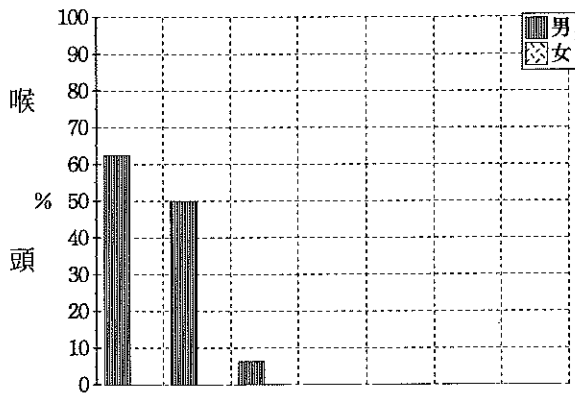


X線 内視鏡 組織診 細胞診 R・I 超音波 剖検 臨床経過 C・T その他

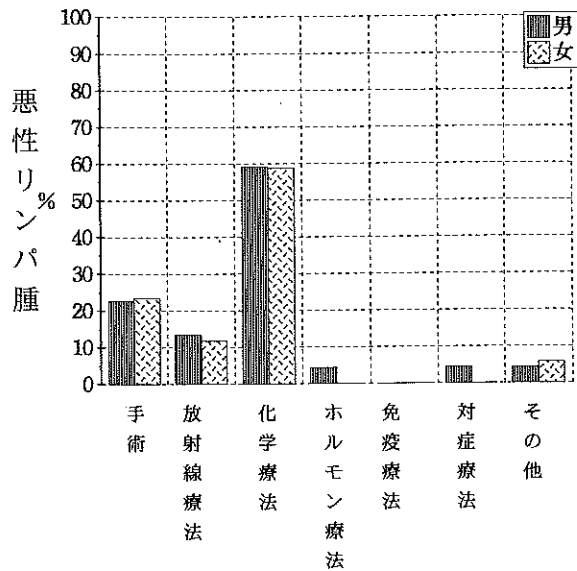
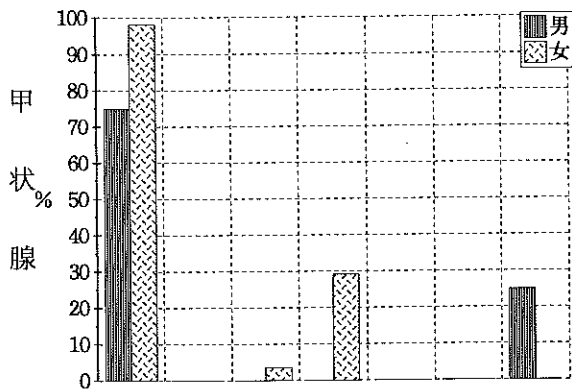
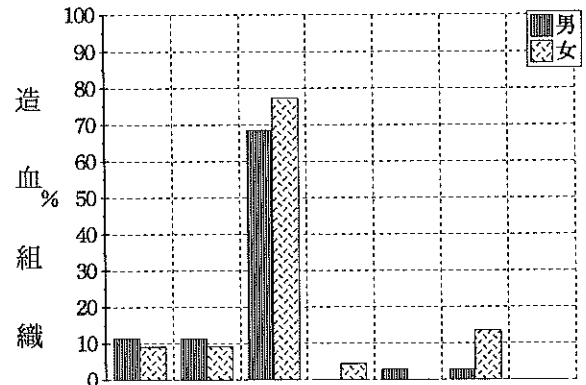
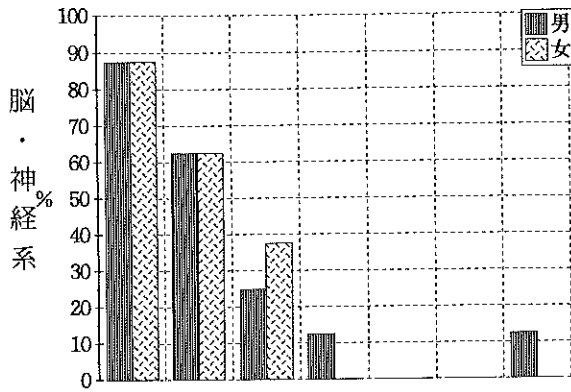
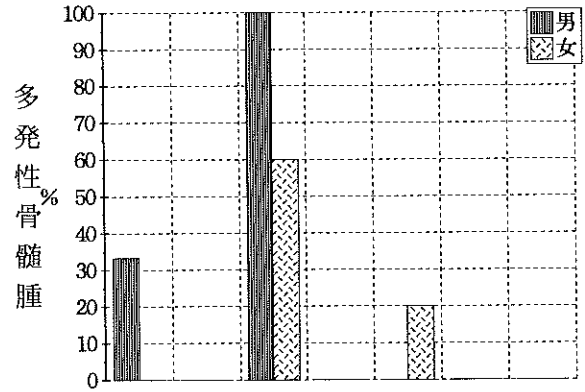
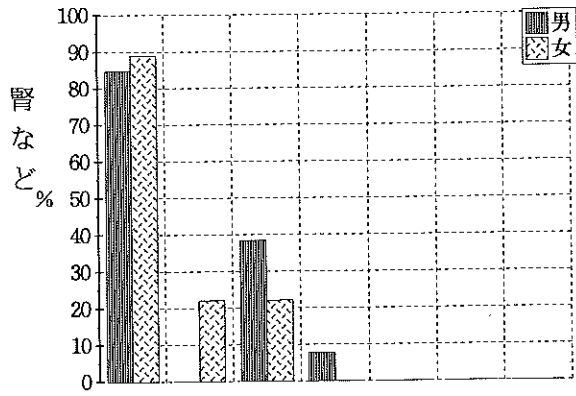
治療方法 (平成2年)



治療方法（平成2年）



治療方法 (平成2年)



手術
放射線療法
化学療法
ホルモン療法
免疫療法
対症療法
その他